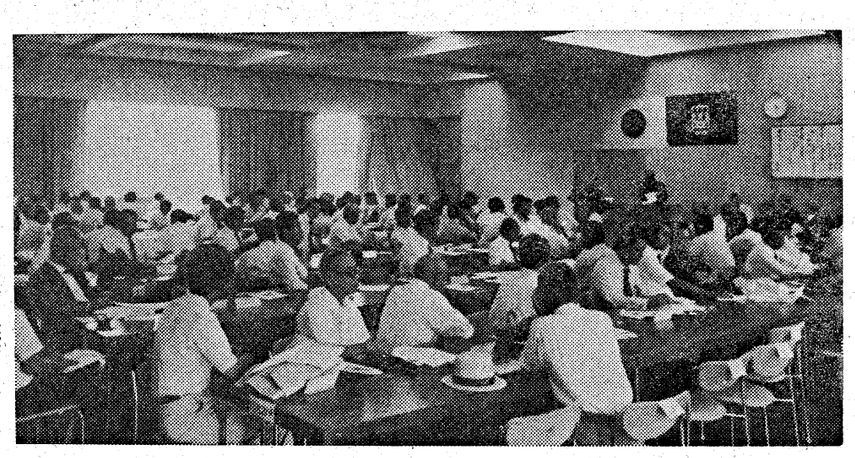
関大
発行所
関西大学校友会
〒564
吹田市山手町3丁目3番35号
発行人　神屋敷民蔵
電話 06(388)1121代表
振替口座大阪55594番

100周年へ向け"英知の結集"！

望ましい"明日の関大"
全国組織代表者会議でアピール

大西昭男学長が八月二十三日に関西テレビ（8チャンネル）系で放映された関・関・同・立の関西四大学学長座談会で高らかに"関大の志"をうたわれた。九月十二日、新しい全六学部長も選出された。十月一日には新評議員会がスタートし、新理事会も誕生する。創立百周年の栄光に向けて、着実な足固めがすすむ母校・関大の現状である。応えて校友会も九月六日に全国組織代表者会議を開き"英知の結集"を誓い合った。いまこそ、数は力なりを証明するとき。その第一歩ともなる十月五日の万博記念公園での昭和五十五年度の校友総会に"母校愛"を結晶させよう！


全国から集まり"関大のすべて"を語り合う組織代表のみなさん

一〇八団体 一九一人集う

昭和五十五年度の全国組織代表者会議（全国支部職域同期等代表者総会を今回改称）は九月六日の土曜日午後一時から、母校千里山キャンパス内の関西大学会館四階大会議室で開かれた。

全国から集まった百八団体の代表者ら百九十一人が、大西昭男学長、久井忠雄理事長、樫本校友会長らのお礼と励ましのあいさつを聞いた後、地域支部、職域会、同期会、関係校友会・各種団体の四つの分科会にわかれた。「望ましい百周年に対し、校友会はどう対処すべきか」をメインテーマに、約一時間半にわたって、参加者全員が発言するという熱っぽい討議を行った。

午後四時、ふたたび全体会議に入り、各分科会の詳細な報告（内容は二面に）が四座長からあった。最後に奈良県楽部の浦田善之理事長が「百周年を目指して」の80年代の幕開けにふさわしい私たち校友会の総会が、目の前にせまってきた。今年は総会の前後に「親善ゴルフ」も企画されている。

ブレコンペ　10月4日(土)午前八時集合、愛宕原ゴルフ倶楽部。

アフターコンペ　10月6日(月)午前九時集合、神有カントリー倶楽部。遠隔地校友との交流を。近隣校友を中心に。

一方、総会前売券の申し込みも順調で、九月十五日、千五百枚を超える勢い。愛知支部（日羽弥三支部長）は家族ぐるみ五十人が、専用の観光バスで名神高速道路を一気に疾走し乗り込み、帰途は母校キャンパスを訪問する。体育会アピール（本文別掲）を読みあげ、われるような拍手の中、満場一致で採択された。

午後五時すぎからの懇親ビールパーティーでは、暮れゆく窓外のたたずまいも忘れて、明日の母校を語り合い、十月五日の校友総会への支部会員の動員を誓い合った。

アピール
関大百周年を目指して

本年度の全国組織代表者会議において、来たる関西大学創立百周年への討議を重ねた。望ましい関西大学を永続させるため内外の英知を結集し、それぞれの機関が緊密な連係のもと、引き続いて、有効な対策を講ずるよう提言する。

昭和五十五年九月六日
関西大学校友会
全国組織代表者会議

いざ校友総会へ
10月5日 万国博ホール

校友総会ご案内

とき　10月5日(日)午前九時半受付開始　十一時開会
ところ　吹田市　万国博ホール
会費　四千円（前売二千五百円。前日までに事務局へ。同伴者も同額）

総会
11・00～12・00　総会（会務報告　母校近況報告、組織顕彰）
12・00～13・20　昼食（夢の広場・自由懇親）
13・30～14・00　スライド・シルクロードの旅
14・00～15・40　アトラクション　福引

新たに吉田・中石両氏
関大・法人顧問八氏に

学校法人関西大学は寄付行為第四十五条に基づいて、吉田鹿之助、中石清一の両氏を新たに顧問に推薦し、九月十二日付で委嘱した。

これまでに六氏に委嘱しているので法人顧問は計八氏となった。

◇**吉田鹿之助氏**　明治35年生。大正14年専法。㈱東洋現像所役員。校友会参与。昭和31年から現在まで六期二十四年間にわたって評議員。うち42年から五年間、評議員会議長。47年から二期八年間、法人理事。

◇**中石　清一氏**　明治39年生。昭和3年大法。元・大阪市会議長。

吉田鹿之助氏

中石　清一氏

本学へ25億6千万円
54年度政府補助金

文部省はこのほど、私学振興財団を通じて配分した私立の大学、短大、高専への五十四年度経常費補助金の交付状況を発表した。これによると本学には二十五億六千三百四十一万円が交付された。全国私立七百六校中十六位。補助金の多い医学、歯学部をもたない総合大学としては早稲田（学生数四万一千人）、明治（同三万一千人）、中央大学（同三万二千人）に次く第四位。本学の学生数は二万二千人である。

交付を受けたのは大学三百十八校のうち二百九十七校（九三・四％）、短大四百三十一校のうち四百五校（九四％）、高専四校（一〇〇％）の計七百六校である。

総額約二千三百五十億円の補助金が、一位、百二十二億六千三百万円の日大から、最下位、四百五十万円の短大にまで、学生数、教授数、学園設備等を勘案して傾斜配分されている。

54年度私字補助金上位20校（単位千円）

順位	学校名	補助金額
1	日本大学	12,263,136
2	慶応義塾大学	7,484,951
3	早稲田大学	5,849,797
4	東海大学	5,454,252
5	北里大学	3,600,095
6	近畿大学	2,992,177
7	東京女子医科大学	2,991,800
8	明治大学	2,980,099
9	福岡大学	2,959,767
10	順天堂大学	2,858,578
11	日本医科大学	2,767,661
12	昭和大学	2,748,410
13	東京慈恵会医科大学	2,744,764
14	東京理科大学	2,684,917
15	中央大学	2,610,216
16	関西大学	2,563,411
17	東京医科大学	2,520,504
18	久留米大学	2,454,041
19	上智大学	2,433,616
20	法政大学	2,409,123

新評議員全員が就任を快諾

八月五日の選考委員会（森正治議長）で推薦が決められた新評議員候補八十人（現在者四十七人、元七人、新人二十六人）に対して就任承諾書が郵送された。公私とも多忙のうえ、東京、北九州、岡山、高松、名古屋など遠隔地の方もあったが、愛校心に燃えた手紙などを添えられての、全員の快諾が届けられた。八月二十九日から五日間、関西大学会館一階、「創立百の群像」のある廊下に掲示された。

八十人のほか「規定上の役職による」評議員は、大西昭男学長、九月十二日選出された沢井裕・法学、藤井啓行・文学、上田昭三・経済、長砂実・商学、上田達三・社会、前田春興・工学の六学部長、そして関大一高・一中の西岡宸校長、幼稚園の村尾能成園長の九人。

計八十九人の評議員で十月一日午後二時から、大阪北区の新阪急ホテルで新評議員会の初会合が開かれる。

なお前号の二九〇号（八月十五日付）一面の新評議員（候補）名簿のなかで、事務職員のうちから選考された評議員、森川彰・図書館運営課長の（新）となっていたのは（現）の誤植でした。おわびして訂正します。

新学部長決まる

関西大学は九月十三日、任期満了の役職による評議員で、十月一日発足する新評議員会の構成メンバーの二員となる。

任期は十月一日から二年間。学部長は「規定上の役職」で阪大法博。民法。48年に学生部長を一年間。

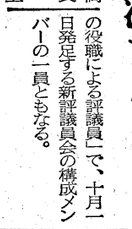
◇**文学部長　藤井　啓行**（ふじいひろゆき）教授（英）。旧制大高を経て昭和27年東大卒。34年に本学。ドイツ文学。教養部長、大学院文学研究科長を歴任。

◇**経済学部長　上田　昭三**（うえだ・しょうぞう）教授（経）。生粋の本学育ち。昭和33年助手。44年教授。サラ金のカラクリを明らかにして非道を追及。金融経済論。

◇**商学部長　長砂　実**（ながすなみのる）教授（商）。昭和30年京大卒。35年本学助教授。46年教授。「社会主義経済学説」論」で京大経博。ソ連経済論を担当している。

◇**法学部長　沢井　裕**（さわいゆたか）教授（法）。昭和30年阪大卒。32年本学助手。44年に教授。「公害の私法的研究」

◇**社会学部長　上田　達三**（うえだ・たつぞう）教授（社）。大阪生まれの大阪育ち。昭和25年商学部卒業。商学部非常勤講師から、43年社会学部教授へ。中小企業論。



◇**工学部教授　前田　春興**（まえだ・はるおき）教授（六）。昭和19年京大卒。再任。本学工学部設立委員の一人。現在は工学部の最古参教授である。工博。材料力学。

公認会計士第三次試験
校友四氏が合格
試験委員に本学初の米山氏

公認会計士第三次試験の合格者がこのほど発表された。全国で二百十三人が合格した。受験者は九百十二人。二三・四％の合格率。

本学出身者は中野　豊（45学一商）▽石井国男（45学二経）▽小野員人（47学一商）▽杉本　偉（49学一商）の四氏。

次回の第三次試験委員に公認会計士、中央会計事務所代表社員の米山正次氏（26専二商）が任命された。学術を問う第二次試験委員には、本学商学部の槙野郁太教授が昭和48年から52年まで務められたが、実務をテストする第三次試験員は、本学出身者では初めて。

教学充実計画委員会が発足

関西大学「教学充実計画委員会」の初委員会が七月二十三日に開かれ、委員長に高島　襲郎教授（法学部）、副委員長に木村雄二郎教授（経済学部）が選出された。

同委員会は学長の諮問機関として今回設置されたもので、全学的な立場で、具体的な教学充実計画を検討し立案していくという。

天山南路遺跡の旅

この夏、七月十三日から二十九日までの十七日間、文学部の横田健一教授を団長とする二十四人が「関西大学西域学術訪中団」を構成し、シルクロードを踏査された。九月二十七日午後一時から大阪市東区北浜の大阪証券会館九階ホールで開かれる第二十回泊園記念講座では、「敦煌の芸術」をテーマに訪中団のなかの横田健一、上井久義、網干善教、山岡泰造の四教授が講演される。十月五日の校友総会では訪中団の秘書長だった網干教授が、現地で撮影されたスライドを映写される。網干教授に「天山南路遺跡の旅」の素描をいただいた——。

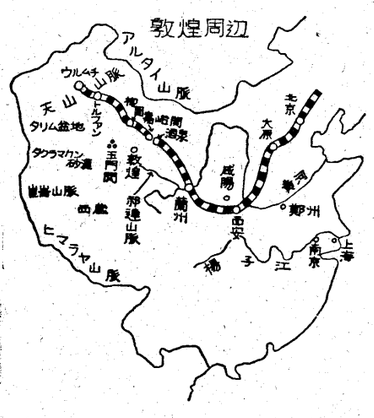
関西大学西域学術訪中団　網干善教博士の素描

敦煌とその周辺

関西大学西域学術訪中団の一員として、再び天山山脈の麓のウルムチ、トルファンから、河西回廊（かせいかいろう）を関新鉄道で柳園駅へ。敦煌（とんこう）に滞在して、有名な莫高窟（ばくこうくつ）や玉門関（ぎょくもんかん）を見学、さらに雑鈴関（かようかん）を訪れ、酒泉（しゅせん）、蘭州を経て、古代の長安の都のあった西安へ。西安から空路郷州、南京、上海。——私は二月から三月にかけて、トルファンを踏査しており、今年二回目の「シルクロードの旅」である。

とくに敦煌の見学に胸をはずませた。そこは漢代いらい二千年にわたって、中国の中原地域の西の門戸にあたり、西域との要衝の地である。玉門関あり、敦煌故城などもあって、それぞれが歴史上著名な遺跡として知られるからである。

敦煌に滞在中、莫高窟、敦煌故城、白馬塔、鳴沙山（めいささん）と月牙泉（げっがせん）、玉門関などを見学した。



仏教美術の宝庫莫高窟

歴史研究者の間では「敦煌学」といわれるほど、敦煌の学術上の価値は高い。なかでも千仏洞として名高いのは莫高窟である。

中国の歴史のなかに五胡十六国の時代がある。そのうちの前秦という国の建元二年（三六六）の頃、楽僔（らくそん）という僧が、ここに石窟を掘り始めたと伝える。その前秦の王に苻堅（ふけん）が国の白鳳、天平の芸術の源流をつぶさに見ることができる。

敦煌故城と12㍍白馬塔

シルクロードの歴史を知ろうと地域に武威（ぶい・唐代の涼州）、などの微粒がまた美しい。張掖（ちょうえき・甘州）、酒泉（粛州）、敦煌（沙州）のいわゆる河西四郡を置き、漢帝国の前衛基地とした。それは紀元前二世紀の元狩二年である。敦煌の近傍には、今なお燐火（のろし）台の遺跡がある。そうした意味から敦煌故城は沙州故城ともいわれ、現在の町の西方約三・三㌔の地点の党河の西岸に、その残影をのこしている。

白馬塔は元時代に造顕され、明代に修復された仏塔で、高さは十二㍍ある。印度から来た高僧の愛馬が死んだので、その供養のため建立したという伝説がある。鉄の風鐸（ふうたく）が砂漠からの風にゆれて、妙なる音を響かせていたって、敦煌の開削は積極的にすすめられた。さらに五代から宋を経て元の時代にいたるまで、盛衰はあったが約二千年にわたって掘り続けられた。現在確認されている千仏洞は約六〇〇窟ほどあって、塑像や壁画のあるものは四九二窟といわれる。

唐の延載二年（六九五）に造られた像の高さ三十三㍍の大仏をはじめ、第四五窟の塑像群など、わが国の白鳳、天平の芸術の源流をつぶさに見ることができる。

敦煌故城と12㍍白馬塔

シルクロードの歴史を知ろうとするとき、第一に挙げなければならないのは漢の武帝である。武帝は偉大な権力を握った専制君主であった。当時は西方に匈奴（きょうど）の国があった。これを征服し、漢の支配のもとに置くことを終生の念願とした。張騫（ちょうけん）が西域に遣わされ、衛青（えいせい）、霍去病（かくきょへい）将軍らが匈奴を攻めたのもそのためである。

張騫の大月氏（だいげつし）国への派遣や、匈奴遠征によって、シルクロードが開かれた。

武帝は西域を経営するために、漢土と西域の接点にあたる河西の要衝として、再び天山脈の麓のウルムチ、トルファンから、河西回廊（かせいかいろう）を関新鉄道で柳園駅へ。敦煌（とんこう）に滞在して、有名な莫高窟（ばくこうくつ）や玉門関（ぎょくもんかん）を見学、さらに雑鈴関（かようかん）を訪れ、酒泉（しゅせん）、蘭州を経て、古代の長安の都のあった西安へ。西安から空路郷州、南京、上海。——私は二月から三月にかけて、トルファンを踏査しており、今年二回目の「シルクロードの旅」である。

とくに敦煌の見学に胸をはずませた。そこは漢代いらい二千年にわたって、中国の中原地域の西の門戸にあたり、西域との要衝の地である。玉門関あり、敦煌故城などもあって、それぞれが歴史上著名な遺跡として知られるからである。

敦煌に滞在中、莫高窟、敦煌故城、白馬塔、鳴沙山（めいささん）と月牙泉（げっがせん）、玉門関などを見学した。

仏教美術の宝庫莫高窟

歴史研究者の間では「敦煌学」といわれるほど、敦煌の学術上の価値は高い。なかでも千仏洞として名高いのは莫高窟である。

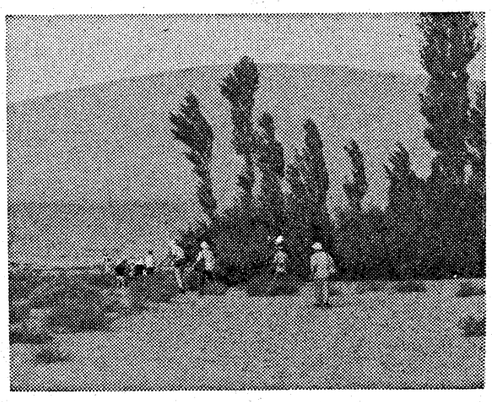
中国の歴史のなかに五胡十六国の時代がある。そのうちの前秦という国の建元二年（三六六）の頃、楽僔（らくそん）という僧が、ここに石窟を掘り始めたと伝える。その前秦の王に苻堅（ふけん）が国の白鳳、天平の芸術の源流をつぶさに見ることができる。

敦煌故城と12㍍白馬塔

シルクロードの歴史を知ろうとするとき、第一に挙げなければならないのは漢の武帝である。武帝は偉大な権力を握った専制君主であった。当時は西方に匈奴（きょうど）の国があった。これを征服し、漢の支配のもとに置くことを終生の念願とした。張騫（ちょうけん）が西域に遣わされ、衛青（えいせい）、霍去病（かくきょへい）将軍らが匈奴を攻めたのもそのためである。

張騫の大月氏（だいげつし）国への派遣や、匈奴遠征によって、シルクロードが開かれた。

武帝は西域を経営するために、漢土と西域の接点にあたる河西の


敦煌の鳴沙山に向かう関大学術訪中団

鳴沙山越え月牙泉まで

鳴沙山は風によって砂が鳴る山の由来の通り、一木一草も育たない砂山である。砂漠から吹く風によって砂は飛び、風紋が生まれる。雲ひとつない青空に起伏する砂の稜線は陰陽を明確にする。

私たちは鳴沙山を越えて、月牙泉に行くことにした。二歩登れば一歩退くような砂山をはうようにして、やっと稜線にたどりつく。靴の中はもちろんのこと、頭からはだ着の中まで砂だらけ。砂粒を手にとってみると青、赤、白、黒の微粒がまた美しい。

月牙泉は砂山に囲まれた小さな湖。不思議なことに流沙によって埋まることもなく、何千年もの間、水を絶やしたこともないという。湖畔には葦が生え、対岸には少し樹木が茂っている。わずかな畑地では麦の刈り取りの最中であった。砂は畑や溝の中に容赦なく流れ込む。砂との闘いであるかもしれない。

砂漠オアシスに玉門関

果てしなく続く砂漠の中のオアシスに、有名な玉門関がある。敦煌招待所から西方へ約九十八㌔、バスで約三時間、ゴビタンの中を走行する。見えるものは地平線の彼方に立つ蜃気楼（しんきろう）だけである。

玉門関は天山北路に向かう関所である。漢の武帝が、中原から西域への門戸として設置した、二つの砦の一つである。

オアシスに面する玉門関は、葭土（おうこうど）と呼ばれる粘り気のある、白い粘土で築かれた城壁で囲まれている。規模は東西二十四㍍、南北二十六・四㍍で、ほぼ正方形に近い。城壁の高さは約九・七㍍、厚さ約四㍍、いかにも堅固である。現在は西と北に門が設けられているが、本来は北門だけであったという。

辺りは茫漠たる平原である。

長城最西端の嘉峪関跡

夜の明けない敦煌を出発し、蘭新鉄道で東にもどり、"万里の長城"の最西端で知られる嘉峪関へ向かう。

今から六百九年前、明の太祖の洪武五年に馮勝が西域に通じる河西地方を征服し、明の西北辺の基地として、砦を設けたのである。ここは河西回廊の要地であった。ところが西夏（さいか）王国、さらには元朝という蒙古の勢力が中原に進入し、中国を支配した。その後、漢族である明朝に代わったが、支配権は現在の酒泉あたりまでしか及ばなかった。この時期に河西回廊に面して嘉峪関が設けられたが、西域の勢力が強く、ついに明の世宗の嘉靖三年（一五二四）に城門の扉を鎖してしまった。以後、清の聖祖の康熙（こうき）五十四年（一七一五）の遷徙まで、約二百年は凍結されたままだった。

嘉峪関は内、外域からなるが、今見ることのできる内城の規模は、高さ十一・七㍍の城壁が周囲七百三十三・三㍍にわたってめぐらされ、三層の二つの楼閣（ろうこう）がそびえている。

城門西外側に立つ「天下雄関」の碑は、まさしく嘉峪関の威容を形容するにふさわしい。

葦の雲

昭和十六年—いささか古い話で申し訳ないが—旧制の大阪府立中学に次のように言い切る若者がいた。腕試しでも国公立は受けたくない。俺は関大で学びたい▼旧制時代は現在とは逆で、入試は国公立が先に行われた。俺の言い分はこうだった。俺は親父の跡を継ぎ弁護士になろうと決心した。旧制高校に入って、東大に進み司法試験（当時は高文司法科）に合格しても、青春の友のほとんどが裁判官志願では、在野の志に燃える弁護士になれない。他の帝大では司法試験どころかで、なかろう。早・慶は私学の雄でも法学は弱い。関大は学園気っ風も、講師を含めた教授陣も抜群だ▼念願通り彼は旧制予科から法学部に進み、卒業の年に司法試験にも合格した。ただし弁護士にならず、検事になった。いまも現職なので、あえて名前は明記しなかったのである。彼は学徒出陣し海軍将校になったあと復学した。戦後の荒廃を目にし進路を変えたのだろうが、それは本題ではない。若者の目に映った、ある時代の関大の姿を知っていただければ幸いだ▼校友弁護士さんの二子息で、お嬢さんの場合もあるが同じく法曹界で活躍されている方が多いが、関大卒は少ない。ほとんどが国公立、なかには関大は受験せずの他私大卒の方もおられるという。ご家庭のことに容喙するつもりは、さらさらないが、わびしさはいなめない。当節、関大は実力がなくなったのだろうか。魅力がないのか▼いろんな理由がある。高校の指導教師が、偏差値だけで君は国立、あなたはA大と、迅速、機械的に志願票を振り分けるらしい。それに本学の案内書にも問題がある。真髄たるべき教授陣を紹介するのに、担当課目の明記、学位の記述はもとより、横顔もない。五十音順の名前の羅列だけ。味気ないことこのうえない。これでは特色ある関大、志ある者よ、来たれと叫んでも、そらぞらしい▼受験生は多いではないかの反論はこの場合意味がない。関大を知り、熱い眼差しを注ぐ若人に、大学の門を入ってもらうことが、母校百年への道だと訴えたいのだ。

カタノヨイ　カタノクズレヌ　カタノ洋服店
世界の紳士が選ぶ
オルメデックス・シルクコート
片野洋服店
大阪市東区北浜三丁目北浜通
電話 大阪(231)〇五六五～七
大阪駅前店　第一生命ビル　電話 大阪(341)〇七九二
近鉄百貨店特撰紳士服
上本町店・枚方店・奈良店

ニーズにマッチした商品構成
バース・ハンドバッグ・カバン専門卸商社
株式会社 廣島屋
取締役社長　藏田廣造
(昭25学1経)
本社　〒541 大阪市東区博労町1-26
TEL 06-261-2431(代)
営業所　大阪5・東京1

望遠鏡から顕微鏡まで
光学館
心斎橋店2階
メガネ 大学堂
●京橋店 ●心斎橋店
●阪神百貨店 ●虹のまち店

●サラリーマンの財産づくりに—
ダイワ 財形信託
●天引きで貯めやすい
●高利回りの信託
●積立金は1,000円から
●㊐とは別枠で 500万まで無税の特典
長い人生——頼りがい
ある銀行を持つべし。
大和銀行

調査の野村
先んずれば制す…。
経済・産業・株式の動きをわかりやすくまとめた——
野村週報
主な内容——
焦点・国内産業・国内企業研究・国内市場動向・海外企業研究・海外産業・海外市場動向・投資コーナーなど
●毎号、最新・的確な情報を満載！
内外の産業分析、証券市場動向、注目される企業や銘柄研究など、株式、公社債投資に欠かせない情報を週単位でお届けする情報誌。
●編集＝野村総合研究所／B5判16頁
●発行日　毎週月曜日
●年間購読料　2,000円(送料共)
お申込み・お問合せは——
野村證券
大阪支店：大阪市東区北浜2－26
☎(06) 201－1281

TOMORROW! たしかな明日のために　住友信託銀行
財産づくりの早道！
住友の財産形成信託
●㊐300万円と合わせて800万円まで非課税。
●積立金は1,000円単位でしかも給料・ボーナスから天引きです。
●積立金は元金保証の住友の金銭信託・貸付信託を中心に運用しますから安全で高利回りです。
たしかな明日のために……
幅広い業務をお役立てください。
住友の貸付信託・住友のルック(海外旅行)信託
住友の金銭信託・住友の交通安全信託
普通預金・通知預金・定期預金
不動産の売買の仲介・株式代理売買など
●くわしい資料をお送りします。
下記の住友信託銀行へご請求ください。
本店営業部
大阪市東区北浜5丁目(新住友ビル)
電話(06)220-2121(代)　郵便番号541

全関大首脳が将来構想

修士会　密度高い研修会

「千里国際文化ゾーン」など学ぶ

修士会（佐々木砂夫会長）は大阪府の西村壮一・企画部長を特別にお招きして、九月七日の日曜日の夕、箕面公園内の「加古川」で研修会を開いた。大西昭男学長、久井忠雄理事長、新保正樹大学院部長、神屋敷民蔵校友会事務局長らの来賓特別参加者をはじめ、津川正幸・経済学部、上田達三・社会学部の両教授、浅田正雄・社会学部、坂本悠貫雄・文学部の両助教授らの修士会員など四十余人が机を並べて、千里国際文化ゾーン（国際文化都市）構想の生の実情を学んだ―。窓外は秋雨、箕面川のせらぎといったもの静かなたたずまいであった。

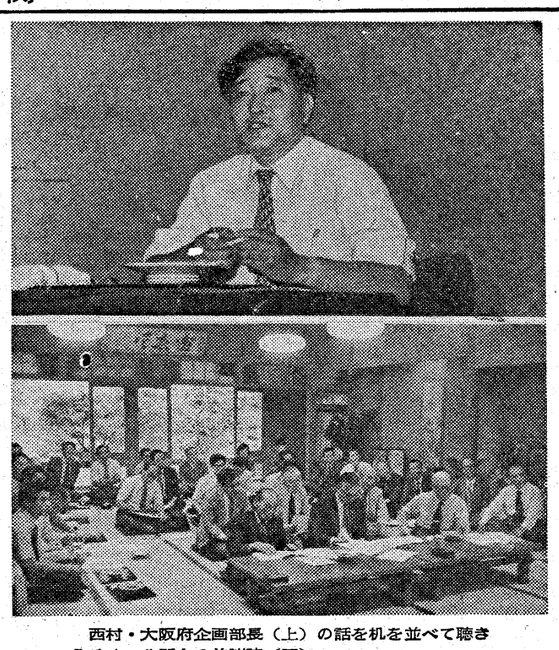
西村企画部長は「関西新空港と千里国際文化ゾーン構想」について話された。

万博後十年間の大阪は沈滞と混迷の中にあった。景気も公共投資も東高西低の日本である。八十年代を迎えての再出発の引き金は新空港であり、学術文化都市構想である。……空港問題を各種のデータをあげて説かれたあと、千里国際文化ゾーンの構想の説明へ。

研究学園都市といわれる筑波は都市の形態をなしていない。研究者のほとんどが東京から通っている。夜、酒も飲めないところでは学問も文化も育たないだろう。

京都が打ち出している学術研究都市は、大学が入らず研究所の群だといっている。

大阪では学術研究都市という名前はとらず、国際学術文化ゾーンとして、あらゆる文化に従事する第四次産業の人たちを結集しようとしている。住宅開発ではじまった千里地区であるが、幸い第四次産業の方が大半である。関大は先住者であり、大阪大学、大阪外大等も移ってきている。ただゾーンを決めて建設する構想では二十一世紀に対応しない。つぎつぎと第一、第二……第四の〝核〟をつくっていく方式で進めていきたい。



西村・大阪府企画部長（上）の話を机を並べて聴き入るオール関大の首脳陣（下）

講演後の質疑応答は、本学の将来的構想とも関連して密度の高いものとなった。

味府さんなど女性も初参入

新任理事12人を増入

修士会では初の女性役員二人を含む新任理事十二人を増員。味府艶子（37哲学・常務会短大理事長・教授）▽大江篤弥（34民法・弁護士）▽大前英也（42商法・大阪府議）▽加藤信之介（33政・芦屋市議）▽柿原拓（37会計・税理士）▽北川均（34政・大阪体育大教授）鞍内国二（30政・英語研究所）▽沢昭夫（46古代史・画郎「風社長」）▽鈴木通保（32日経史・京都祇園ホテル副支配人）▽徳矢典子（35民法・弁護士）▽中浦茂雄（34日本史・兵庫県議）▽羽賀順一（48会計・税理士）

組織加盟を可決

秀麗寮士会、総会で提案

鉄井・元舎監ご夫妻を囲んでの秀麗寮士会のみなさん

秀麗寮出身者―昭和三十二年「秀麗寮士会」は九月十四日の日曜日、午前十一時半から、千里山キャンパス・関西大学会館三階研修室で総会を開いた。

卒業の第一期生から、今春の二十四期生まで千百四人で組織する。札幌から十八年ぶりに来校の笈川浩一（六期）、北九州から板根薄二（九期）、金沢から伊藤正宏（十三期）の各氏など全国から百五十余人が集まった。役員改選では清水英俊会長（七期）以下、全役員の留任が決まった。

活動方針の説明に立った清水会長は「現役寮生との交流と、支援態勢」のあと「本会員も千人を超えたのを機に母校百周年に向けて結集するためにも、校友会に組織加盟したい」と提案、割れるような拍手の中、満場一致で可決された。

「夫婦肖像画」贈る

還暦の鉄井元舎監夫妻へ

懇親パーティーは植松健郎・学生部長、石田健一・厚生課長らをお招きし四階大集会室で開いた。

寮の半ばで、名誉会長の鉄井良男就職部次長（15専一商）ご夫妻に「夫婦（めおと）肖像画」が贈呈された。ご夫妻は秀麗寮の開寮時から十六年余にわたって、舎監として、寮生をお世話された。鉄井さんの還暦を一同でお祝いしたもの。筆は歴代学長の肖像画を描いておられる榊原莫山画伯。

お礼と決意を述べる鉄井さんの目には光るものがあった。悦子夫人は「みなさん本当の子供のようで…」と、言葉をつまらせた。

思い出の秀麗寮歌の合唱だ。

母校紹介の映画「青春の環」観賞

徳島支部総会

徳島支部（小寺善一郎支部長）は八月二十三日の夕、徳島駅前の校友経営の「ホテル春日」に二十三人が集まり、総会を開いた。校友会本部から樫本信雄校友会長、同関出身の荒井広総務部長、藤本道人校友会事務局次長が特別参加した。

同支部では約六百七十人の在住校友をつかみ、さらに徳島県庁、徳島市役所、徳島相互銀行、阿波銀行、高校教員と職域組織の代表者を支部副会長にお願いし、校友の絆をタテ、ヨコに強めている。

今回は総会が始まるまでのひとときに、今年製作された母校紹介映画「青春の環」を観賞した。地方支部としては初めての公開で、好評であった。

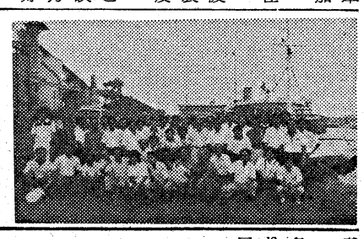
豪華ヨットでの船上パーティー

守口市役所総会

守口市役所純正会は九月六日、兵庫県赤穂御崎の対鷗館で〝一泊総会〟を開いた。会員約七十人、今西良一市議も参加した。

中西修三会長（総務部長・32学二経）のあいさつの後、会務、会計報告、役員の改選が全員一致〝異議なし〟の声とともにスムーズに進行した。懇親会に入り、舞いあり、歌ありとムードが盛り上がって親睦を深めた。

翌七日は飾磨からチャーターした〝豪華ヨット南十字星〟で、波静かな瀬戸内産をクルージング。さわやかな潮風を受けての船上パーティで、明日への活力を養った。（38学一法・吉崎幸孝記）



学長の励まし賜り意気高く

岐阜支部総会

岐阜支部の総会は八月九日午後四時から、岐阜会館で三十余人の出席を得て開かれた。

母校から大西昭男学長、校友会本部から村上精三副会長、神屋敷民蔵事務局長を迎え盛会だった。

水谷清吉支部長（21大法）は、岐阜県下の校友は五百五十余人というのに、通信等で常に連絡がとれるのは三分の一にすぎない、と現況を報告した。

あいさつに立たれた大西学長から、三分の一の会員が掌握できれば組織として健在、と中国の故事に則っての力強い励ましを賜り、参会の校友一同勇気付けられた。

学長の乾杯で懇親会に入った。各自近況を報告し合って、一年ぶりの旧交を温め、和やかな歓談は尽きることがなかった。

専門部会を充実

柏原支部

柏原支部（石幸利康支部長）の三専門部会の委員が決まった。

事業部長　大阪健一（27学一経）
副部長　松林修三（31学二政）
委員　杉井斉▽北口一好▽森秀男▽森田勲▽寺前良男
組織部長　浅田義信（37学二国）
副部長　上田茂男（31学二経）
委員　茶谷昌年▽青山吾郎▽冨宅敏彦▽今川和雄
広報部長　松井忠芳（30学二経）
副部長　文珠　稔（33学二法）
委員　山口明▽森田啓嗣

校友副知事に出馬要請

奈良倶楽部総会で

八選の奥田良三知事の病気引退

旧制大学予科昭和十六年入学同期会「考葦会」は十月十八日午後三時から、大阪市淀川区西宮原、新大阪ニューケイションハイツで初の全国総会を開く。現存される予科時代の恩師十一人もお招きして、物故恩師、同期生の慰霊祭を行い、三十五年間切望してきた「大学予科修了式」も挙行する。

案内状には次のように書かれている。

私ども昭和十八年度予科入学生は、戦争だたらぬとき、青春の一刻を千里の学舎に学び、第一学年の途中で第一回の学徒出陣として多数の同期生を戦場に送り、二十年春の予科修了のときは大半の者が学窓をあとにしました。二十余人のものは再び故国の土を踏みませんでした。幸い復員、復学したものも〝角帽〟となり、〝白線一条〟の修了式を体験しておらず、「修了証書」ももらっていないのが現状であります。

ところで「入学」時期をかかげて、二十年春の修了をうたわなかったのは、まず当時の第一予科修了生と混同されることを恐れたためであります。さらに学業半ばの出陣、戦後の混乱等で戦没された方、再び学窓にもどられなかったもの、他大学への進学者などがあります。たとい一日でも千里の学舎で机をならべた学友には参加願いたいと考えたからです。

故秋山剛君のお世話で京阪神在住の有志が集まったことはありますが、全国の同窓によびかけるのは初めてです。今春一千四人の有志が集い準備会をもって名簿整理をすすめてきました。予科入学者二百五十五人のうち二百十一人をつかみました。うち三十一人が亡くなられていました。二十一人の方は全く消息がつかめず、二十人の方は以前の住所が判明していますが連絡がとれていません。

先生方では懐かしい八島治二、大小鳴真二両教授等が逝去されていますが、文学部の広瀬捨三教授（元・学長）ら十一人の恩師のご健在を知り喜んでいます。各先生方のご臨席を頂けるようお願いしております。

世話人一同。

名簿整備のため全国の電話帳とびっくり六か月じゅう沢田悦爾氏の苦闘が秘められている。

事務局は〒543大阪市天王寺区上本町八丁目。電話〇六―771―二五三一番。（秘）勝村人形　森寿蔵方。現存恩師十一人のお名前。

校友会事務局に出向き名簿整備に余念のない沢田悦爾世話人

留学生招き三方五湖へ

北支部が初の家族旅行

九月七日あさ、北支部の第一回ファミリー・バスツアーが、初秋の三方五湖に向けて出発進行。

同支部では「旅情の中で親睦を深めようと、これまで二回、有志会で〝一泊旅行〟を行った。家族で参加できる〝日帰り旅行〟もぜひに、との要望で、今回の企画となった。バスと舟とのバラエティー・コースが人気を呼んで、実に五十五人の参加だった。

校友会本部事業部の「母校留学生に日本家庭のお茶づけの味を」という提唱に応えて留学生へ招待状を出した。参加した丁肇汶会長（中華民国・経三）、魏雍倫副会長（同・商三）、黄南元企画部長（同・商三）の三君を、森位弘治支部長（23大経）が車中、紹介した。

三方での昼食は、お待ち兼ねの生け作りの舟料理。留学生諸君も舌鼓を打ちながらのよもやま話に、宴は一段とにぎやか。初対面の家族同士の語らいも尽きそうにない。幹事だけが出発時間にやきもきしていた。

帰途の車中は空くじなしの福引。そしてカラオケ大会も。留学生の丁会長が古里・台湾のうたを中国語で披露する国際親善のひとコマもあって、和やかな車中であった。（林幹事記）

「40周年祝賀」誓う

富山県支部総会

富山県支部（安田倫巌支部長）は八月三十一日午後二時から、県西部の高岡富士観光ホテルで総会を開いた。金沢、福井両市など県外へ移住した会員も駆けつけ二十七人の参加だった。

校友会本部から出席の神屋敷民蔵事務局長から大学と校友会の近況を聴いたあと講演に入った。支部が昭和十五年、時の県知事、矢野兼三氏（推）を支部長に推戴してから四十周年になる。記念行事として支部会員名簿を作製することになった。記念式典を明年、富山市内で華やかに開いることを誓い合った。

四十年前、富山支部創設に参加した神屋敷校友会事務局長の回想談を紹介する。

神津（じんつう）川の舟の中で第一回総会が開かれた。当時、富山県在校友は十人。うち十二人が出席。石川県の中西支部長や私ら四人が招待された。支部長に推戴された矢野知事は、さっそく丸の内の料亭で懇親会を行い、三十五年間切望してきた「大学予科修了式」も挙行する。

案内状には次のように書かれている。

私ども昭和十八年度予科入学生は、戦争だたらぬとき、青春の一刻を千里の学舎に学び、第一学年の途中で第一回の学徒出陣として多数の同期生を戦場に送り、二十年春の予科修了のときは大半の者が学窓をあとにしました。二十余人のものは再び故国の土を踏みませんでした。幸い復員、復学したものも〝角帽〟となり、〝白線一条〟の修了式を体験しておらず、「修了証書」ももらっていないのが現状であります。

ところで「入学」時期をかかげて、二十年春の修了をうたわなかったのは、まず当時の第一予科修了生と混同されることを恐れたためであります。さらに学業半ばの出陣、戦後の混乱等で戦没された方、再び学窓にもどられなかったもの、他大学への進学者などがあります。たとい一日でも千里の学舎で机をならべた学友には参加願いたいと考えたからです。

故秋山剛君のお世話で京阪神在住の有志が集まったことはありますが、全国の同窓によびかけるのは初めてです。今春一千四人の有志が集い準備会をもって名簿整理をすすめてきました。予科入学者二百五十五人のうち二百十一人をつかみました。うち三十一人が亡くなられていました。二十一人の方は全く消息がつかめず、二十人の方は以前の住所が判明していますが連絡がとれていません。

先生方では懐かしい八島治二、大小鳴真二両教授等が逝去されていますが、文学部の広瀬捨三教授（元・学長）ら十一人の恩師のご健在を知り喜んでいます。各先生方のご臨席を頂けるようお願いしております。

世話人一同。

名簿整備のため全国の電話帳とびっくり六か月じゅう沢田悦爾氏の苦闘が秘められている。

事務局は〒543大阪市天王寺区上本町八丁目。電話〇六―771―二五三一番。（秘）勝村人形　森寿蔵方。現存恩師十一人のお名前。

校友会事務局に出向き名簿整備に余念のない沢田悦爾世話人

五十経会総会は10月25日正倉院

「五十経会（13専一・二経）」の年次総会が決まった。

十月二十五日の土曜日、奈良の正倉院と国立博物館を見学し、奈良ホテルで大和料理の和食を賞味する〝知的親睦〟の集い。

代表は平澤農一氏。〒545大阪市阿倍野区松崎町二の一〇の二三、大阪料飲学院内。電話〇六―622―四〇四八番。

訂正

前号・二九〇号（八月十五日付）の二面の橿原倶楽部の記事の中で、初代会長・山田耕三氏と掲載したのは「初代会長に橿原市教育長・山田耕二氏（35学二経）」の間違でした。おわびして訂正します。

全国組織代表者会議

分科会

全国組織代表者会議の分科会は〝関大のすべて〟についての、ブレーン・ストーミングであった。

校友会事務局では、総会の発言をテープレコーダーにとり、再現すべく準備したが、テープの故障等で追調査が必要となり、特集は十一月にゆずることにした。

今回は会場で報告された、組織を除く校友会熱行部会部の報告、お願いと、会議の中で、もっとも発言の多かった〝記念募金〟についての、天六同友会の「毎月千円を積み立て、百周年の母校へ」の提案だけを掲載する。

総務部からは校友総会への、支部会員の動員をお願いした。

事業部からは行事予定が二つ。

◇第十一回見学会。十一月九日（目）。湖北の渡岸寺へ。

◇第六回海外研修。十一月二十一日（金）～二十四日（月）。台北後、定額貯金に振り替え、六十一年八月までの四年間（九・二六％）で元利合計

▽第二回目　三四、九三六円。

▽第三回目　五十七年九月から五十九年八月まで積み立て、定額貯金二年（八・二一％）で　二九、六七八円。

▽第四回目　五十九年九月から六十一年八月までの元利合計　三五、四九二円。

郵便局の二年積立貯金による資金づくり実例

（毎月千円積み立てを昭和五十五年九月から始めたとき）

▽第一回目　五十五年九月から五十七年八月で。

元金　二四、〇〇〇円
利子　一、四九二円
満期（受取金二五、四九二円）

代表者会議出席者

来賓・役員		22人
地域支部	50団体	77
（大阪市内）	（17）	（25）
（大阪府下）	（18）	（29）
（他府県）	（14）	（22）
（設立準備）	（1）	（1）
職域支部	26	44
同期会	19	27
関係校友会	5	7
各種団体	8	14
計	108	191

全国組織代表者会議に出席の団体と代表者は次の通り。

地域支部　五十団体　七十七人

【愛媛】阿部藤吾支部長（19二商）▽鈴木博義幹事長（42学二経）▽徳島】宮崎昌泰副会長（32学一法）▽内村達之介幹事長（33学一経）【石川】松林禧作支部長（23大経）【福井】北野繁夫郎支部長代理（16専一法）【南勢】理性院信幸支部長（16専一経）▽中山善輝幹事長（33学一法）【三重】三宅虎也支部長（28学一法）【愛知】白羽弥三支部長（6専法）▽折口昌弘副支部長（17専一商）【奈良】浦田善之会長（10大法）▽平井克幹事（47院修金）【京都】木下忠夫支部長（8大商）【姫路】滝利幸支部長（10専一法）▽津田元吉常任幹事（14専一商）【西宮】保井剛一支部長（14大法）【宝塚】渡辺敏泰支部長（27学一法）【伊丹】尾原淳夫支部長（14専一商）【淡路】広岡俊一常任理事（48学一史）【尼崎】松島浩副支部長（30学一経）【芦屋】松田秀彦支部長（12専一商）▽井村昌利副支部長（26学一経）【神戸】山崎敬義理事長（大14大法）▽内海明常務理事（同上）【八尾】水野富蔵支部長（29学一商）▽禮谷武夫顧問（9専二法）【箕面】野村吉治支部長（8専二法）【枚方】名越日月支部長（11大法）▽西田秀吉副支部長（10大法）【東大阪】宮越功支部長代理（25学一商）【藤井寺】西野禎晏支部長（26学一法）▽堀川国一副支部長（29学一法）▽梶谷健一副支部長（30学一経）【羽曳野】杉本厳雄支部長（8専二経）【富田林】関田政雄支部長（16専二法）【豊中】長島邦光世話人（34学二経）▽横畠正秀・同（43学二商）【摂津】田中幸治支部長（24大経）▽児園田実幹事（34学二法）▽吹田】中川卓三幹事（38学一新）【四条畷】朝田和支部長（28学一経）▽橋本昇治副支部長（36学一経）【堺】依田六郎支部長（6専法）▽木村吉治副支部長（33学一法）【寝屋川】荒川虎一郎支部長（8大法）【河内長野】堂浦謙蔵支部長（14大政）【柏原】石幸利康支部長（13専二法）▽岩井利雄支部長（15専一法）▽麻生川章副支部長（29学一政）【泉大津】吉田次喜雄支部代行（23大経）▽茶谷伊太郎幹事（24大経）【和泉】山本利治支部長（13専一商）【阿倍野】小嶋龍太郎支部長（9大法）▽大丸昭典副支部長（48学一中）【生野】山本景造支部長（32学一新）▽細川嘉彦副支部長（32学一経）【大淀】有馬健次常任幹事（31高一）▽大場正造・同（38学一経）【北】森位弘治支部長（23大経）▽富永道夫幹事長（37高一）【此花】北村美文支部長（3専法）【鶴見】中橋紀司幹事長（35学一経）【住吉】西庄俊三幹事（38学一法）【大正】寺山田栄一支部長（25大経）【西】小林正立支部長（14大法）▽井口守和副支部長（41学一商）【西淀川】八木真都男支部長代行（28学一法）【東】進藤輝夫副支部長代理（37学一商）【近畿特定局長関大会】平野栄一会長代理（29学一経）▽井浪豊一副会長代（37学一法）【兵庫県庁秀麗会】増田登司幹事（47学二法）【吹田市役所関大会】奥宏会長（19二商）▽村田幸明副会長（33学一法）▽富田雄一幹事（47学一法）【大東市役所関大会】竹平正八幹事（42学一商）▽乗本良一・同（43学一法）▽上杉和彦動産鑑定士クラブ】中野英満代表幹事（27学一法）【大阪青年会議所関大会】加藤光司幹事長（51学一法）

同期会

【十三会】―十九団体二十七人

【会長（18専一商）▽鵜田四郎顧問（19専二商）【尼崎市教職員関大会】太田一男会長（24大法）【関学二法】【関西大学会計人クラブ】大法貴司会長】【鷹取重信副幹事長（26大法貴司会長】【吹田木村功世話人（22専一商）【大阪司法書士関大会】高橋一夫会長（29学一英）▽植田喜一副会長（29学二経）【弁理士関大会】天井作次涉外幹事長（25学二政）【関大不動産鑑定士クラブ】中野英満代表幹事（27学一法）【大阪青年会議所関大会】加藤光司幹事長（51学一法）

同期会

【十三会】―十九団体二十七人

（利息計算は五十五年四月十四日改定の新利率で算出）

六十一年八月の受け取り総額は九〇、一〇八円。

関係校友会　五団体七人

【関西大学修士会】泉本佳隆副会長（37院修経）▽坂本悠貫雄常任理事（31院修英）【阪大同窓会】【横山茂昭会長（27短一・29学一法）【関西大学通信会】谷口泰助副会長（14大哲）【関西大学電友会OB会】沢敏会長（42院博電）【（高関大会】今関良蔵幹事（2専法）▽小西利一会計（42法）▽山本忠良幹事（39学一東）【高槻市役所寮友会】延与好司会長（35学二法）▽北川長一幹事長（50学二法）【箕面市役所秀麗会】瀬華平会員（54学工士）【西宮市役所秀麗会】鎌田勉代表幹事（31学一経）▽川条冠一幹事（44学一法）【マスコミ関大会】田村章郎事務局長（34学一英）▽進藤浩二組織部長（35学一新）【三洋電機秀麗会】与語知文幹事（49学一法）【自動車関大会】池尾泰治副会長（13専二法）【大阪タイハツ販売柴秀会】田代英敏幹事（36学一経）▽内海征三・同（38学二商）【大阪中市工業校教員尚志会】秋山広志（35学一経）▽小西利一会計（42商）【東淀川】荒木健次副支部長（26学一経）【平野】鞍内国二支部長（30院修法）▽日野上輝大事務局長（43院修商）【福島】高田勝会長（23大法）▽広瀬華平会員（54学工士）【西宮市役所秀麗会】鎌田勉代表幹事（31学一経）▽川条冠一幹事（44学一法）【マスコミ関大会】田村章郎事務局長（34学一英）▽進藤浩二組織部長（35学一新）【三洋電機秀麗会】与語知文幹事（49学一法）【自動車関大会】池尾泰治副会長（13専二法）【大阪タイハツ販売柴秀会】田代英敏幹事（36学一経）▽内海征三・同（38学二商）【大阪中市工業校教員尚志会】秋山広志商）【はじめ会】富田徳治郎代表幹事（15専一商）【昭5専経）▽能勢隣・同（大15二商）【昭三会】川野栄三副会長（3専経）【昭六会】福原菊治郎代表幹事（6大法）▽池田弥一郎幹事（同上）【甲戌クラブ】藤田令允代表（9専一法）【経拾会】田中雄祐代表（10専二経）▽木藤安之世話人（同上）【関大二会】栗坂諭会長（12専一法15大法）【五十経会】唐川次太幹事（13専一経）【春秋会】平島広幹事（14大法）▽今倉恰・同（同上）【飛雲会】徳平代又・常任幹事（16専一商）【十七会】鷲田武村七郎常任幹事（17大経）▽千里山十八会】苗雅男・同（18大法）【千里会】西脇吉幸世話人（19大商）【三会】北尾泰男代表（23大経）【予科有終会】堤秀民常任幹事（23予科入28学一経）▽ミネルヴア会】山下正隆会長（24専二経・28学一法）【一六会】鳩謙三代表幹事（24大経）▽佐野栄三郎・同（同上）【五七会】宇野貞一郎幹事長（26専二経）▽大場正造・同（38学一経）【北】森位弘治支部長（23大経）▽富永道夫幹事長（37高一）【此花】北村美文支部長（3専法）【鶴見】中田六郎支部長（6専法）▽木村吉治副支部長（33学一法）【寝屋川】荒川虎一郎支部長（8大法）【河内】天雲浩一幹事（40学二法）▽大谷久仁雄・同（40学二法）▽宮崎也・同（42学二法）【近鉄支部】中沢俊雄支部長（17大法）▽北植田重正▽岡本勝次郎▽岡本牛一▽川上敬逸▽金子文兵衛▽西井克己▽広瀬捨三▽堀正人▽三谷友吉▽村田数之介▽吉永登

職域支部　二十六団体四十八人

【大阪府庁秀麗会】奈良啓一幹事（39学二法）▽寺川淳介・同（39秀麗会）【大阪市役所支部】橋本明幹事（38学一法）【大阪国税秀麗会】天雲浩一幹事（40学二法）▽大谷久仁雄・同（40学二法）▽宮崎也・同（42学二法）【近鉄支部】中沢俊雄支部長（17大法）▽北

各種団体　八団体十四人

【関西大学体育OB会】松井清副会長（13専一経）▽伴義孝常任理事（38学一商）【関西大学千成丸四武副会長（32学二法）▽竹村吉人幹事（42学一法）【年輪会】大矢五朗副会長（11専二商）▽中本勇・同（12専二法）【大阪府下関大自治体職域懇談会】土肥忠幸世話人（32学一経）【女子秀麗会】井坂寿子会長（24大法）▽保々登美子会計幹事（29学一法）【清文社】関大会】今関良蔵幹事（2専法）

関大法曹会総会

新人弁護士六氏を激励

関大法曹会（植垣幸雄幹事長）の今年の総会と懇親会は八月十一日の夕、大阪梅田新道「アサヒビアハウス・ウメダ」の特別室で開れた。

〝みんなが気易く参加できる〟〝ビールパーティー〟を採用したことが好評で、予想をはるかに超える四十数人が集まった。

今春、司法修習を終えて大阪弁護士会に入会した六人の校友〝新弁護士〟が招待を受けて、会員がそろっての出席、メンバーの樫本信雄校友会長をはじめ先輩弁護士から、心温まる励ましを受け、大阪での開業に夢をふくらませた。

新弁護士は次の六氏。

岡田勇（50学一法・53院修私）▽菊井康夫（46学一法・51院修私）▽小林陽一郎（46学一法・51院修私）▽高見広（49学二法）▽谷口由記（49学二法）

大島特許事務所
所主　弁理士　大島武夫
弁理士　大島泰甫
〒550　大阪市西区江戸堀一丁目二五―三〇（とみたビル）
電話（四四一）二一〇〇・二三九四（四四五）〇一五〇

内外国特許・商標・出願全般
鈴木国際特許事務所
所長・弁理士　鈴木武夫
大阪市西区北堀江一丁目七番三号（四ツ橋交差点西角地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅中央西出口隣）
電話　大阪〇六（五三一）七四三一～七四三五

80年代に躍進する“印刷産業”
東洋紙業は
印刷文化の向上と
情報化社会の発展に
貢献します
つねに新しい提案を――“考える印刷”を使命とします
東洋紙業株式会社
本社：大阪市浪速区芦原2―3　☎(06)568-0011(大代)　〒556
東京支社：東京都品川区南品川6―1　☎(03)474-3251(代)　〒140
工場：関西／芦原、平野、美原、東大阪　関東／品川、横浜、王子
営業所：札幌、広島、九州
営業品目：商業印刷、出版印刷、ビジネスフォーム印刷、各種紙器

個人旅行→チャーター便←団体旅行
格安航空券　海外旅行　格安パックツアー
東南アジア・アメリカ・ヨーロッパ・アフリカ・南米
●学会出席　●留学　●ゴルフツアー　●視察旅行　●研修旅行　●商用・業務　●観光旅行　●代理店招待　●社員旅行
運輸大臣登録一般旅行代理業2585号　お気軽にお問合せ下さい
ジェット・トラベル・サービス
代表取締役　石橋一晄
大阪市北区西天満6―1―17
TEL(06)365-5234㈹
昭36英文科卒（海外営業所）
ハワイ・ロス・台北・マニラ・バンコック・シンガポール・パリ・ロンドン

ダイヤモンドホーローバス製造元
各種大型プレス・製缶事業
赤井物産株式会社
高級染料及び中間物製造販売元
神戸化学工業株式会社
大阪興業株式会社
新東生コンクリート工業株式会社
取締役社長　赤井常隆
本社　550大阪市西区北堀江一丁目一―八　電話大阪(五三八)代表三六二一～六番
支店営業所　東京・名古屋・福岡
工場　静岡・川西・神戸

特許　排水管専用・各種清掃用品
クリンナップボーイ
つまった時にはこれが一番！
スムーズな流れで
快適なライフワークを…
家庭用から業務用まで
No.600―A
業務用パイプクリーナー
東京都優良商品選定品
東京日用品工業会
アイデアを製品化し、文化生活に貢献する企業
太陽プレス工業株式会社（清掃用品事業部）
（本社）大阪市東成区深江南1丁目5番8号TEL(06)975-0131㈹

'80の我が校友

アイデアの創造へ 若い社員の活力を

80年の老舗〝丸光〟の前田社長

「'80の我が校友」を取材しはじめて、いまさらながら、チャレンジ精神の旺盛な校友の多いのに目をみはる。国際舞台での活躍、国内の躍進たるを問わず、独自性の発揮が目覚しい。〝チャレンジ群像〟としてまとめてみた。

大阪東区南久宝寺町の丸光株式会社は、創業八十周年を誇る総合衣料品の老舗（にせ）。前田光一社長は二代目である。

〝のれん〟と〝ソロバン〟の船場をかきかえられた人である。問屋でありながら、セルフサービスを導入して二十年。九階建の本社ビルに、同別館。売場面積一万三千平方㍍。年商三百億円を目指している。

上下の格差をイメージづける「部課長」の呼称を廃止して、職務内容を示す「マネジャー」を採用した。新しいアイデアの創造を願って、数年前から新入社員はすべて大卒。労働組合を積極的につくらせて、若い人の全社的な活力をくみあげた。綿密な戦略のためにコンピューターの導入。全国二万の小売店との交流のために、情報紙を旬刊で発行……。そのチャレンジはとどまるところがない。

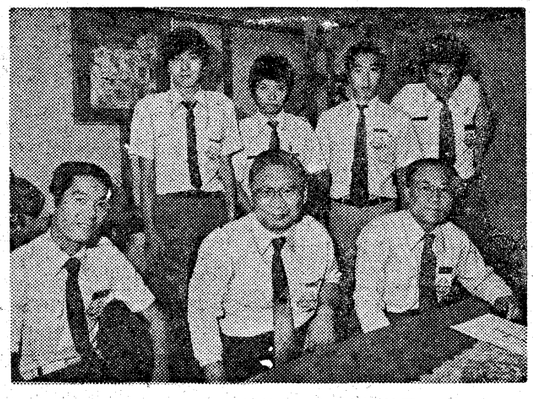
「私たち中小企業ではタクマだけではいきませんわ。ねばり強い勝抜く意志ですね。入社してくる若い人たちの素質をみがき、開花させることが楽しみ」と。採用に当たっては適正検査を最重視とか。

八十周年の今年は、東日本、東北へもキャンペーンを打って出た。

「北海道からもこられます。現金仕入れによる全商品の流通経費の軽減。交通費など問題でありませんよ」

社員三百五十一人。平均年齢三十歳という若い集団である。男子百七十一人中の百九人が大卒。関大校友は社長以下十九人。法、文、経、商、社、工と関大の全学部が勢ぞろいしているのは偉観だ。学校別の第一位。学部別に紹介する。カッコ内は卒業年次。

商学部　前田光一社長（19専二）



校友社員とともに前列中央が前田社長

国連にはばたく曽野教授

▽城下正行・庶務マネジャー（13専二）▽浦口勝正・リビング用品バイヤー（41）▽井口隆信・ベビー服・同47▽芝矢邦彦・顧客サービス部48▽井上義雄・紳士セーター販売54▽南口誠・婦人スカート・同54▽井上信吾・顧客サービス部55）

チャレンジ群像

北海道大学法学部の曽野和明教授（32学二法・38院博法）から、はがきが校友会事務局に届いた。

「この度、国際連合の国際商取引法委員会（UNCITRAL）の事務局長に任命され、ウィーンの国連本部へ出向することになりました。一九七〇年、いら国際経済交流における健全法秩序実現への夢を追い続けてきましたが、メンバー国の代表や、スタッフとともにさらに慎重に取り組んで行く所存です。

国連 国際商取引法委員会 事務局長に 曽野北大教授が就任

とりあえず単身赴任します。母校・関大の発展を祈りつつ」

―×―×―

曽野教授の消息が、北海学園北見大学商学部の岡本理一学部長（7専商）から届けられた。

「北大教授の曽野氏は、九月八日、オーストリア・ウイーンに出発されました。国際舞台で活躍される方が、校友にいられることは本当にうれしいことです。北海道の校友として、とりあえずお知らせします」

―×―×―

曽野教授がかじ取りする国際商取引法委員会は、各国独自の国内法を超えて、国際間の商取引の共通のルールをつくるのがネライ。アメリカ、オランダ人に続いて三代目の事務局長。ウイーンでは外国人ばかり三十数人のスタッフを北海道大学法学部の曽野和明教授（32学二法・38院博法）から、はがきが校友会事務局に届いた。

法学部　伊藤博司・婦人セーターバイヤー（43）▽西出弘秋・エプロン・同（51）▽小西俊樹・顧客サービス部（53）

文学部　中一・別館カウンターマネジャー（50）

経済学部　塩川秀明・子供セーターバイヤー（50）

社会学部　真木茂雄・社長室（49）▽榎本茂雄・コンピュータ室（51）▽内藤勝義・管理課（51）

工学部　小川輝男・婦人外装販売（52管）▽山本栄治・顧客サービス部（52管）▽高橋博和・婦人肌着販売（53金）

上海で太極拳の特訓

研修訪中の高田教育次長

八月七日から十四日まで、大阪太極拳研修訪中団（団員二十二名）の副団長として、上海市体育館で研修をうけた。中国人民対外友好協会上海市分会と上海市武術協会の招きで。

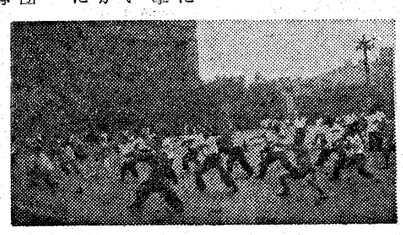
太極拳は中国に古くから伝わる伝統的武術だが、その中に優れた医療効果のある点に注目した政府は、これを人民の健康法として大々的に取り上げ、広くその普及発展に力を入れている。

現在わが国で美容体操代わりに静かなブームを呼んでいる太極拳は、正確には「簡化太極拳」といい、本来の武術的な伝統拳の中からピックアップして、一般向けに編成された初心者向けのものだ。われわれの一行は、役員を除く団員のほとんどがレベルの高い指導員なので、専門の武術家から、一週間みっちりと古来の「伝統拳」の特訓を受けた。

講師による研修の外、毎早朝、ホテル近くの広場で民衆に交じり練習するのを日課としたが、上海の街を歩くと、ちょっとした広場や街頭の至るところで、太極拳をやっている民衆が目に入る。そして驚いたことに、ほんの場末の広場でも、大阪の指導員以上の腕前の持ち主がごろごろしているのに気がつく。中国における太極拳の歴史の深さと、層の厚さをまざまざとみる思いがした。

まして名の通った公園や広場に行くと、あふれるような何千という群衆が、思い思いに各式の太極拳に興じている姿に圧倒された。太極拳は今や完全に中国民衆の一部になっている、そんな感を深くした。わが国でも少しずつではあるが注目され出したので、各大学で体育活動の一つとして取り上げられる日も遠からずくるかもしれない。（高田　明・23大法・拳法部OB・居合道教士七段・箕面市教育次長）

事務局長の任期は三年から五年というが、国際派の学者。



早朝の上海市の人民広場で太極拳に余念のない市民たち

スポーツ通じ平和を

大島vsノエルベーカー卿

世界を駆ける平和活動家ノエルベーカ卿と、関西大学体育OB会の大島鎌吉会長（9大法）が、八月三日、東京で会い、スポーツを通じての世界平和を語り合った。

ノーベル平和賞をうけている卿は、イギリスの元五輪代表選手。

平和を語り合うノエルベーカー卿（左）と大島鎌吉氏

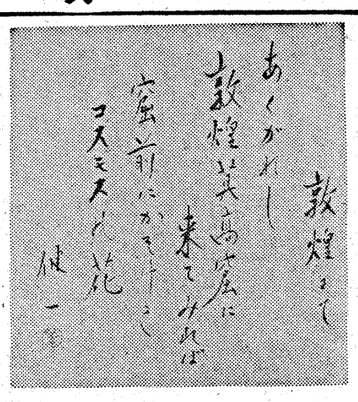
吉木由雄氏追悼 創作キャンパス

吉木由雄氏遺作「造幣局の関山桜」

本紙「創作キャンパス」の生みの親、そして百身登られた〝山シリーズ〟を寄せられて、育てられた校友会常議員・弁理士の吉木由雄氏（7大法）が七月二十七日にしゃくなられた。導師は法灯千三百年、奈良・西大寺の松本実遺管長（3専文）だった。吉木さん、松本さん。そして校友会事務局長の神屋敷民蔵さん（4専国）の三人は、大正の末期、大阪西区靱にあった「泰西学館」に、青雲の志を抱いて集った仲間。いらい友愛五十余年だったという。そのためもあってか、真言律宗大僧正の諷誦文（ふうじゅぶん）も、惜別の思いに途切れがちだった。

故・吉木氏が本紙に託された遺作「造幣局の関山桜」を掲載する。鮮かな色。カラー印刷でないので申し訳ない。本欄ゆかりの方の作品も添えて〝追悼〟。吉木さん、松本さん。そ・創作キャンパス〟としたい―。

校友会常議員会での故・吉木由雄氏



文学部教授の横田健一博士には「敦煌の旅」から一首を頂く。

◇大学企画室の田中一郎室長（18大経）に篆刻（てんこく）をいただいた。号は巽山。作品は四・五㌢の正方形。

衛遠山呑長江（遠山をふくみ、長江を呑む）。范帝文の「岳陽楼記」の中の句である。

洞庭湖は遠山の影を写し、長江（揚子江）の流れを入れ、ひろびろとして朝夕の気象が千態万状と◇大学企画室の田中一郎室長（18大経）に篆刻（てんこく）をいただいた。号は巽山。作品は四・五㌢の正方形。

衛遠山呑長江（遠山をふくみ、長江を呑む）。范帝文の「岳陽楼記」の中の句である。

洞庭湖は遠山の影を写し、長江（揚子江）の流れを入れ、ひろびろとして朝夕の気象が千態万状と

松井画伯の祇園まつり

◇大森俊次評議員（30学二法）に墨書をいただく。号は陽巡。

いう岳陽楼上の景色をうたう。

祇園まつり

谷口敬一郎・工学部教授

「吉木先輩が……」と、松井繁画伯が絶句した。本紙では松井さんと吉木〝日曜画伯〟との対談企画があった。千里山キャンパスに会して、〝母校の美学を問おう〟というもの。

松井さんは日本各地の〝まつり〟を尋ね歩いている。その中に宿る日本人の明るいエネルギーを再発掘して、二年後にアメリカで個展を開くという。吉木さんの遺作、〝造幣局関山桜〟にそえてほしいと、〝祇園まつり〟のスケッチを届けられた。

松井画伯の今年の油絵新作展は十月二日（水）から七日（火）まで。大阪北区の阪神百貨店丸善画廊で。テーマは「青とオレンジと白、そして南欧」。

この春、教育後援会が製作した関大紹介映画「青春の環」の中に瀬戸内海での水中爆破の模様が収められている。社団法人工業火薬協会（疋田強会長）から火薬協会賞をうけた工学部土木学科・谷口敬一郎教授の研究論が、鮮烈に実用化されているヒトコマである。

「電磁誘導起爆法について具体的な諸問題を検討して円型ループについての問題点を解明し、ループ周辺の磁界の強さを数値的に求めた。その結果、比較的容易に磁界の分布を予測することができることとなり、水中発破における遠隔起爆の実施に光明を与えた」

谷口教授

火薬協会賞を授与

水中発破の遠隔起爆に光明

このところ母校教授の研究業績は指目すべきものがある。研究だけでなく、その成果をあまねく社会に還元しようとする意欲に燃えておられる。〝学の実化（じっけ）〟の志が脈々としているといえよう。「水中発破における電磁誘導起爆法に関する理論的研究」で火薬協会賞を授与された工学部の谷口敬一郎教授と、緻密な後書「利益図表の展開」で日本公認会計士協会から学術賞を受けた商学部の末政芳信教授を紹介しよう。

〝学の実化〟にいどむ教授陣

末政芳信・商学部教授

末政教授

日本公認会計士協会「学術賞」

損益分岐点分析の〝利益図表〟

「損益分岐点分析のなかで断片的にしか取り扱われていなかった〝利益図表〟を主体的に把握している。内外にわたる豊考文献を豊富に掲げて、将来この方向に学ぼうとする者の便に供している。実務的に役立つところ多い」

日本公認会計士協会の「学術賞」授与の理由である。

「人のやらない地味なことをやっただけでして……。巻末につけた二十五㌻にわたる文献目録をみとめていただけたのだろう」

謙遜される末政教授である。本学商学部（植野ゼミ）から、大学院を修了。在学中に公認会計士第二次試験を、助手時代に第三次に合格されている。

会計学者にとって頭の痛い数式を自由に駆使して完成された、綿密極まりない〝力作〟の著書であることは、いうまでもあるまい。

隔起爆の実施に光明を与えた」

協会の審査報告は難解だが、谷口教授は「流れの早い水中での発破に〝無線〟を使っただけですよ」と、さらりと解説される。本学土木学科創設のときに着任され、いつも気軽に、校章のついた白いヘルメットと皮の半長靴を長身、やせ形のおからだに着用されて現地指導に出向かれる。

研究理論は瀬戸内海航路整備の暗礁除去工事に、さらに最近では本四連絡橋の海底発破無線式遠隔起爆に利用されているのだ。

◇学園座からお礼

このたび、われわれ「学園座」の'80キャラバン東下り公演へのご声援、ご援助、座員一同深く感謝いたしております。

これからも「学園座」のより一層の発展のため、努力していきますので、どうぞ温かい目で見守って頂きたいと存じます。

関西大学劇研「学園座」一同

ごきげんさん

地域ミニコミ紙を作っています

小島　弘（35学一経）

小生は三十五年の経済卒業です。校友会からのお問い合わせの件は同姓同名の間違いと存じます。よろしくお願いします。

みつわ広報社を自営して、地域ミニコミ紙の発行と、印刷物の企画をやっています。

千葉には同窓の方も少なく、毎月の機関紙「関大」を楽しみにしています。（〒260千葉市みつわ台三の一の五の一〇六）

大月伸先生を深悼する

大白　慎三（大1専法）

昭和二十九年三月、私が神戸弁護士会長に選任されたとき、大月先生は大阪弁護士会長となられました。

早速あいさつに上阪してお目にかかりました。それまでも関西大学の先輩としてよく知っていましたが、大月先生は今く屈託のない野人のような方で、近弁連（近畿弁護士連合会）の結束をさかんに唱えておられました。

ここに謹んで大月先生のご冥福をお祈りする次第です。（日本法律家協会近畿支部機関誌・法曹近畿第二十三号から抜粋）

大月先生直伝自然流健康法

西村治三郎（大14専商）

大月先生には公私ともお世話になった。格式ばったお話しでなく軽妙な雑談の中で、あれこれとご指導を賜った。とくに健康についてのご教授が忘れられない。

私はひところ九〇㌔（いまは七〇㌔）もあり、減量に悩んで方法をお尋ねした。

「規則正しい生活をしておれば自然に、歳に相応しい体重になってくるものだ。作為はだめです」

それなりに自然にゆだねた生きざま、気ままにならず、規則正しく。これこそ達観の人生だと会得させてもらった。（神戸トヨペット㈱社長）

ヨーロッパの決算を勉強に

中野　寛成（38学一法）

六月二十三日、三度目の当選が決まり、新たな決意をこめて、七月十七日に初登院しました。

衆議院の所属は決算常任委員事と物価問題特別委員会です。決算委員会の派遣で、ヨーロッパ各国の決算、財政、経済の視察のため、九月六日から二十日まで、英、独、仏、チェコ、スエーデン、スイスを歴訪します。真面目に勉強してきます。（民社党所属・自宅は豊中市新千里西町二の二一A二一の三〇二）

就職戦線スタート

体育OB会が〝お墨付き〟贈る

来春卒業予定の大学生に対する求人票が九月十日、学内に掲示され、就職戦線はいよいよスタート。今年は大手メーカーなどの採用復調傾向を受けて、十五日現在、求人社数は八千社に迫ろうとしている。なかでも機械、電気、電子など工学部門の活気が目立つ。

後輩の就職運動に対し、先輩としても、ひとはだぬがなくては、と、体育OB会（大島鎌吉会長）では、今年から、体育会四十五部二百五十六人の四回生に対して、「代表選手証」を贈った。全国の大学では初めての試み。先輩の温かい〝お墨付き〟は、現役学生には頼もしいことであろう。

健康手帳

「千里エコー」がコンサートを

関西大学グリークラブOB会の「千里エコー」は、九月十四日午後、大阪森ノ宮のピロティホールで、現役との第四回ジョイント・コンサートを開いた。

◆安全は誰の責任か

朝日新聞の「天声人語」氏が、先般の富士事故を批判して、「自分の安全は人まかせにできない」と断定した。それなりに両手をあげて賛成。

K大学の水泳の授業。泳げない学生がいた。顔を水に浸すのが怖いという。生まれてこの方、母親がぬれタオルでふいてくれるので、顔を洗ったことがないそうだ。R大学のバスケットボールの授業。マニキュアがひとめわ光るカワイイ子。長い爪は危険と注意すると、なんの権利があって切れと命令するの、とニベもない。困惑して、自前でバンソコウを買い与え、爪を被覆したら参加してもよい、と教師はバカな結論を出した。大学体育のあり方を考える全国大学体育連合の研修会での話題である。

顔ひとつ洗えない、マニキュアと人権を混同する入間が「全て国民は健康な最低限度の生活を営む権利を有する」と主張する。

この帰結は誰の責任か。

健康の本義は、安全の自己確立も含む。しかし医科大学でさえ、健康問題を疎かにする実情では、一概に安全は個人の責任というのもどうか。安全問題は、なかなか字義のみで語れるものでない。

（文学部体育学教室　助教授　伴　義孝）

セミ同窓会等 告知板

雄吼会総会 11月29日

雄弁会（弁論部）OBで組織する雄吼会第三回総会は十一月二十九日の土曜日午後五時から、大阪市南区大宝寺の町の大成閣で。会場で新しくできた会員名簿を配布します。詳細は追って。

連絡先　電話〇六―942―二六五一番の岡田まで。

育友クラブ 11月9日

学生時代、奨学金を受けた校友有志の集い「育友クラブ」では、いま代表の大谷豊一氏（36学二経）が中心になって、再建を進めている。十一月九日の日曜日に久しぶりの総会を予定している。相互の親睦を高め、将来は母校の育英事業に協力していきたいという。

ゆかりの校友の連絡を待っている。事務局は千里キャンパスの厚生部内においている。

ことしの「学園祭」

10月23日（木）～26日（日）

全学的な規模になって四回目を迎える千里山の「学園祭」は、今年は十月二十三日（木）から二十六日（日）までの四日間挙行。

各学部やサークルの代表が集まって、企画が練られているが、テーマは未定。一歩、一歩、全学的な組織も芽生えようとしている。

おそばのおいしいお店、家族亭へお立ち寄り下さいませ
信州そば 家族亭
大阪店　阪急三番街/ウメダ地下センター/阪急32番街/鹿波
戎橋筋/ミナミ地下センター/南OSプラザ/地下鉄
住之江終点/阪急川西能勢口駅前/府道茨木警察署
北/タカツキ松坂屋
東京店　有楽町/日比谷/渋谷/蒲田/池袋/新宿
川崎店　岡田屋モアーズ
千葉店　千葉セントラルプラザ/イトーヨーカドー津田沼店
札幌店　丸井今井本店
仙台店　仙台ジャスコシティー
浜松店　松菱
博多店　西鉄天神コア

季節御料理
大丸
前田瀧造（昭七大法）
松竹座裏 (211)一一四七
浪速座裏 (211)七一九一
三八〇八

運転免許は校友がお世話する
〝大阪鶴見の、
公安委員会指定
都島自動車教習所
大阪市鶴見区緑3丁目2―13
〒538 TEL(06)912―7171
担当 太田清太郎(昭29.学2法)
優待証
校友、在学生、又は校友紹介の方は左の優待証を切り取り持参下さい。授業料割引きの特典あり。
関大

カメラ 写真材料なら……
カメラのデパート ナニワ
ドーシマ地下センター ナニワ
本社　大丸そごう間東入る　TEL 244―1221(大代)
北営業所　地下鉄西梅田南200米　TEL 344―5921(代)
毎日会館営業所　大阪市北区堂島毎日会館　TEL345―9605・345―3865(代)
各営業所　京都・高松・福岡・広島・金沢

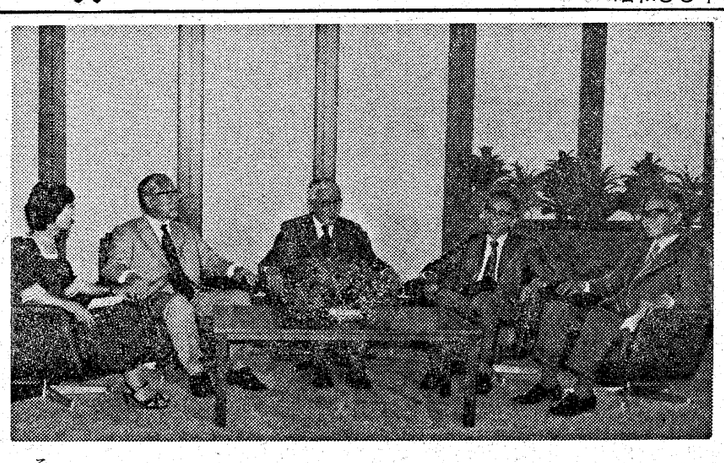
大阪の中のフランス
クリヨン
新入社員歓迎会・同窓会にどうぞ
●純フランス料理　クリヨン　新阪急ホテル北隣・北阪急ビル2F　06―3[illegible]―5762
●ジャンヌダルク　新阪急ホテル北隣・ギャザ阪神6F　06―373―2325
●シェ・クリヨン　阪急グランドビル32番街　06―315―8325
●ビストロ・ド・クリヨン　阪急三番街　06―372―8174
代表取締役　小林一達
営業支配人　下村八郎　昭39年卒業生

80年代の私大を展望

関西四大学学長座談会

関西テレビ系で放映

「'80年代の私立大学を展望する」をテーマに関西四大学学長座談会が、八月二十三日後二時半から関西テレビ（8チャンネル）系で放映された。創立百五年の同志社大学の松山義明学長、九十五年の関西大学の大西昭男学長、九十一年の関西学院大学の小寺武四郎学長、八十年の立命館大学の天野和夫学長の四氏のご出席である。大西学長は学問研究の成果を、あまねく社会に還元する〝実化（じつけ）〟の学風、関大の久遠の志を訴えられた。



写真＝（右から）天野・立命館、松山・同志社、小寺・関学、大西・関大の四学長

〝実化の学風〟推進　大西学長

私学の存在は自由の気概

わが国の大学、短大は約八百五十校、在学生は二百二十万人という。私学が八割を荷なっているが。

松山同志社学長　人間が当面する諸問題について、真実とはなにかと素直に問いかけたところから生まれて二千年、現在は、学問を通して自己をつくりあげるところ。全世界的に〝若者の宿〟。

小寺関西学院学長　研究と教育の両面を持った機関。

大西関西大学学長　若者が、しばしの自由、かりそめの独立をあたえられ、考える力を養う有り難い機関。

天野立命館学長　高等学校と社会との中間的な通過駅でなく、なにを、どのように勉強するかを、学びとるところ。

四学長によって、大学の本質が詳しく話し合うことから始まる。

「国公立と私学の違いは？」

大西　学校は本来、私学であるべきだと思う。学びたい人が集まり、それに手を借そうという人の同志的結合。大学が自発的、内発的に生まれたことは東西軌を一つにしている。

松山　同感です。人民が人民の手で作った大学は、特色と対応性を持つ。それだけに自由の気概を失うと私学の存在の意味がない。

関大の在野精神、関学のキリスト教主義人間教育、同志社の新島精神に基づく国際親善、立命館の勤労学生教育に始まり、戦後の末川総長による平和と民主主義。それぞれの特色が説明された。

天野　建学の精神を教育研究の中に、どう生かして行くか。大学設置基準法はあまりにも画一的である。少し弾力的に運用して、私学の本来像をつくらねば……。

小寺　私学は創立いらい財政が楽だったという時代はなかった。最近、三国庫補助で改善されたが教育環境の整備のためにも、国の文教政策に、もっと、もっと訴えていかねばならない。

松山　戦前の財団法人から昭和二十年代半ばに、学校法人に切りかえたことは、大学の構成員が、そこで、さらに責任をもたねばならなくなったといえよう。

大西　志あるものよ来たれと呼びかけたいところだが、進学人口の大群を前にしては機械的な入試になってしまう。

学びたい、学んでほしい学生をどのような方法でとるか、熱っぽい議論が続く。

「八十年代の私大のあり方」

大西　量から質の曲がり角を曲がりました。専門研究を学生の一般教育に、さらに吹田市民教養講座や飛鳥史学文学講座のような社会人教育に展開していく路線。自己を学びとることです。それには、それぞれ建学の精神を理解し、絶えず小さな挑戦であっても、理想をかかげ推進することです。この大学の理想は先生も、職員も、学生も、そして卒業生の校友も一体となって理解することです。

大学、ユニバーシティーという言葉の起りは、みんな一緒になって、一つに向っていうことではありませんか。

「留学生にお茶づけの味を…」との校友会の運動は着々と進められている。十月五日の校友総会にも在学の中華民国、韓国、マレーシア、タイ、インドネシア、インドの六カ国、五十六人（うち女子学生二十一人）会員に招待状が出されている。さらに今年は大学院で学ぶ中華人民共和国の曽令培君（国費）、江光杰君（私費）、バキスタンのザビット・ラシッド君らも招待するよう準備している。

顔君（右から2人目）の就職を励ます芦田校友会副会長ら

留学生への対応進む

〝里親〟申込み早や21人

地域支部の北支部では九月七日のファミリー・バスツアーに留学生会の丁賽汶・会長（中華民国・経三）ら三君を招いた。女子秀麗会（井阪喜子会長）も九月十三日幹事会を開き、二十八日の日曜日女子留学生二十一人を招待して、役員二十二人が出席、初の歓迎座談会を行う。

五十三年度の留学生会長の顔政雄君（55学一経）は、希望がかなって大阪ミナミの貿易会社に就職した。このほど芦田定男・校友会副会長、富田淑郎・同事業部副部長の二人が、大学で留学生の世話を親身になってやっておられる工学部事務室の稲置啓一主任とともに励ましにおとずれた。商学部の中辻卯一教授は教え子・薫勝友君（55学一商）の新しい門出を励ますため、台北市にまでとび、その結婚式に列席されたという。

匿名の校友からは、大学当局あてに、温かい金一封も届けられている。

「在籍留学生へのご高配に感謝します。同封の金四千円也。まこと信をもって進めて行く。

天野　著しく定員オーバーして入学生を取る時代は終わった。私学は国立より教育を重視してきたが、今後は教育と研究が循環するようにしなければ、発展はない。

小寺　八十年代は私学の時代だと思う。教学に対する工夫、努力は国公立とは比べものにならない。苦労した成果が出てくる。

松山　関西四大学は学問的にも、学生の気風でも、スポーツでも良きライバル。お互いに競うとともに友情、協力態勢も肝要だ。

〝王将〟と関大の奇しき縁

烏鷺の（うろ）闘い　竹田繁七さん

大正12年　学生横綱

将棋の阪田三吉さんは昭和二十一年七月、七十七歳で亡くなった。翌年、北条秀司さん（3専文）が、戯曲「王将」を発表した。このたび、民俗学者の中村浩さんが「棋神・阪田三吉」を書いた。

中村さんのお父さん、中村扇山（びさん）先生は、大正年代、関大付設の関西中種商業学校の書道を教えられた。無筆の三吉さんは大正十四年に〝関西名人〟を宣言したあと、段位免状の揮ごうを扇山先生に頼んだという。浩さんは二十五年から二年間、関大図書館に勤務された方。

阪田三吉さんと関大のゆかりを調べていたところ、尚志会（昭和四年大卒の同期会）の山田清太郎会長から「烏鷺の闘い」という随筆をいただいた。阪田三吉さんと関大相撲部黄金時代の竹田繁七学生横綱との交流が見事に活写されている。思えば〝王将〟と関大のもあり、中村さんは「阪田」を、山田さんは「坂田」を使っておられる。

九月場所が始まった。相撲というえば、かっての関大は、個人や団体優勝を何回も獲得し、その名を全国に馳せたものだ。

なかでも大正十二年度の学生横綱・竹田繁七（大12大予・大15大商）さんは、押しに徹した相撲ぶりで、向かうところ敵無しの素晴らしい選手だった。そのうえ素直で、快活なお人柄。万人をひきつけるに十分であった。

昨年の暮れ、七十八歳で他界されたが、生前、喜劇俳優の曽我廼家五郎、王将の坂田三吉とともに〝近代堺の三奇人〟と称されていたほど多彩なエピソードの持ち主でもあった。とくに坂田王将との〝対話〟が面白い。

若い時分の坂田さんは将棋の負けが込んでくると腹いせに、酒を飲み、そのまま通天閣あたりの大道に横臥（おうが）した。

通行人が見かねて注意する。

「コレ、三吉さん。そんなところに寝ていては、風邪をひくよ」

「何よ。将棋指しはな、歩がひっくり返って〝とん〟にならんことには、強うはならんわい」

この坂田も努力と闘志で日本一の将棋指しになり、晩年は吹田あたりで風呂屋を営業していた。

そこへ当時、千里山に学舎ができた関大の相撲部選手が、練習を終えると、竹田さんに引率されて入浴にやってきた。

「ゴッツァン、エー湯でした」

帰りかけて、坂田さんの姿を見つけた竹田さん。

「毎度、有り難うさん。ときに坂田先生、奥さんは、どんな具合ですか」

「へー。オーケニ、オーケニ。オーイ、コハル。横綱の竹田はんが見舞いに来てくれはったぜ。なあー。早よ、ようなってな。」

情緒こまやかな晩年の坂田さんだった。いつもニコニコした話しぶりの坂田さんと竹田さん。この日はさらに機嫌で歌が飛び出した。「将棋」や「相撲」のものでなく、囲碁の「烏鷺の闘い」――

〈烏とまり
鷺かと思いいたりしに
鷺にはあらで
元の烏なりけり　山桜
さんしょの木　びわの木
たぬきは　のんきで
電信棒

歌い合って喜ぶ両人。ひょうきんな性格も似ていた「横綱」であり「王将」であった。

竹田さんは後に、日本相撲連盟から最高位の「相撲九段位」を免許され、勲五等旭日章の叙勲も受けた。関西大学が生んだ良き先輩であった――ご冥福を祈る（4大法・山田清太郎）

人間教育に〝建学精神〟

ピタウ上智大学長が特別講演

戦後もっとも躍進した大学は上智大学というのが、世間の評価である。同大学の学長はヨゼフ・ピタウ教授。イタリア生まれ、在日三十余年の方である。関西大学一般教育等研究センター（所長・経済学部・佐藤博教授）では、このほど開設五周年記念行事に、ピタウ学長をお招きして、本学教職員に対する特別講演会を開いた。「大学と人間教育」と題され、流暢な日本語で、大学は一層、人間教育を重視すべきことを、ときには、手をかんがえ熱っぽく説かれた。国語表現能力や、芸術への関心、さらに価値判断力を養うことなど、現在の大学が忘却している〝人間的諸問題〟を投げかけられた。受講教職員は約百三十人。

ピタウ学長

ピタウ学長は「東大出の人を、アタマは切れる人といいますが紳士であるとはいいませんね」と、比喩を交じえながら「人間教育」を説く。現在の大学が等閑視している側面を、アメリカの諸大学が反省して力説をたてている実例を紹介しながら、「それは理想だ、いまの大学は絶対こんなことはできない。と、考えるかも知れませんが、理想を高くしないと、今の現実を理想としてしまいます」と言い切り、上智で教員、学生に要求していることを次のようにまとめられた。

×……×

学問に対する厳しさがなければ大学ではない。知識は永遠不滅でないことを覚悟し、絶えず挑戦し吟味しなければなりません。

国語表現力を養うこと。明快で美しい文章が大切です。それにしても語学であれ、体育であれ、論文を書かない先生は大学の先生といえません。昇格なども論文によるべきでしょう。

三番目は知的好奇心です。組織的な、系統的な読書と、不断の探究心が大切です。試験前、ノートのゼロックスだけで合格する、言葉の羅列は、みんなに、理解を求めていることを次のようにまとめられた。

×……×

日本の大学は不思議な存在です。美を愛する心、日本の大学のキャンパスは、あまりにもきたないではありませんか。

判断力。社会人として、しっかりした価値判断の能力を身につけるには、人間の存在について、人間の本質と使命について確固たる認識が必要です。

結局は人間関係を大切にすることを学びとることです。それには、それぞれ建学の精神を理解し、絶えず小さな挑戦であっても、理想をかかげ推進することです。この大学の理想は先生も、職員も、学生も、そして卒業生の校友も一体となって理解することです。

大学、ユニバーシティーという言葉の起りは、みんな一緒になって、一つに向っていうことではありませんか。

現代企業と会計の諸問題

10月24日　70回産業セミナー

関西大学経済・政治研究所の第七〇回産業セミナーは、十月二十四日（金）午後一時から五時まで、大阪市北区角田町の阪急グランドビル二十六階会議室で開講する。

テーマは「現代企業と会計の諸問題」。商学部の檀野郁大、松尾聿正の両教授が報告する。

◇環境問題と会計　松尾　聿正教授

◇研究開発費の会計　檀野　郁大教授

聴講は無料。会場の都合で、申し込み先着順の百四十人まで。

申込先　〒564吹田市山手町三、電話〇六―388―一二二番（内線九五二）の経済・政治研究所へ。

経政研の連続講座　年内の日程決まる

今春から始まった関西大学経済・政治研究所の連続公開講座は好評のなかで行われているが、年内の第四回から六回までの日程が決まった。

◇第四回（十月八日）「日米自動車戦争」　商学部助教授　井上　昭一

◇第五回（十一月十二日）「価値変容と人間変革」　社会学部教授　野崎　治男

◇第五回（十二月十日）「相続法の改正について」　法学部教授　国府　剛

申し込みが殺到　吹田市民大学講座

九月二十五日から開講する第九回吹田市民大学教養講座の秋期分四コースに申し込みが殺到している。コース別、十月日程の本学教授とテーマは次の通り。

◇市民生活における法と政治　二日・罪と罰・中義勝教授（法）

▽十六日・政治的人間とイデオロギー・原英次教授（法）▽二十三日・市民生活と保険・岩崎憲次教授（法）▽三十日・職場における男女平等・岩井貞男教授（法）

◇世界の都市・日本の都市　二日・都市的土地利用の根底にあるもの・山崎寿雄教授（文）▽二十三日・メラネシアにおける都市化・橋本征治助教授（文）▽三十日・イギリスの都市問題・小杉毅教授（経）

◇名作にたどる女性の横顔　三日・「とはずがたり」二条・清水好子教授（文）▽二十四日・森鷗外「渋江抽斎」五百・竹内良知教授（文）▽三十一日・有島武郎「或る女」葉子と宮本百合子「伸子」・吉田永宏助教授（文）

◇日本と中国　三日・古墳と中国文化・綱干善教授（文）▽十七日・難波宮八角堂の幻想・薗田香融教授（文）▽二十四日・日宋の文化交流・藤善眞澄教授（文）▽三十一日・日明貿易と禅僧・泉澄一教授（文）

なにわ塾のシンポに大庭教授が参加

大阪府の「なにわ塾」事務局は九月二十八日午後一時半から、大阪西区京町堀の大阪普門館ホールで文化講演会を開く。

「空翔ぶシルクロード」を上映のあと、大庭修・関大教授、周達生・民族学博物館客員研究員、野口鉾太郎・NHKチーフカメラマンの三氏が「大阪の繁栄とシルクロード」のテーマでシンポジウムを行なう。作家・陳舜臣氏の講演も。

昭和55年度・留学生一覧

学部	年次	国籍：中華民国	韓国	マレーシア	タイ	インドネシア	インド	計
法	4	1						1
文	1	2(2)	2(2)					4(4)
	2	1(1)						1(1)
	3	2(1)	1(1)					3(2)
経	1	4(2)						4(2)
	2	1						1
	3	1				1		2
商	1	10(3)	1					11(3)
	2	9(4)		1	1			11(4)
	3	6						6
	4	4(1)						4(1)
社	1	1(1)						1(1)
	2	1(1)					1	2(1)
	3	1(1)						1(1)
	4		1(1)					1(1)
工	3	1						1
	4	2						2
合計		47(17)	5(4)	1	1	1	1	56(21)

参考（　）内は女子学生。文学部二回生・中華民国の女子学生は休学中

飛鳥史学文学講座　第七講は10月12日

くにのまほろば明日香村で開講する大学の飛鳥史学文学講座は六年目を迎え、全く定着した。夏の期間も三百人を超える熱心な受講者が、全国各地から集まった。

第五講は八月三日、「仏像の歴史と飛鳥―日本彫刻史上の問題点」を山岡泰造教授が、第六講は九月七日、「崇峻天皇と八鳩陵―わが国〝怨霊の第一号〟」を薗田香融教授が講演した。ともに敦煌踏査から帰られたばかりであった。第七講は、これも訪中団の一員だった山田幸一・工学部教授が、「大和の古寺と土塼」を講義する。ただ第一日曜日の予定を今回だけは変更して、第二日曜の十月十二日午後一時から。

全役員決まる　西成支部

再任の小林正支部長（14大法）に二任されていた副支部長以下の全役員が決まり、八月二十日委嘱状が郵送された。

副支部長　中島久綱▽中西正元▽堀田一三▽井口守和▽松岡政彦

幹事長　的場貫（34学一経）

副幹事長　県荘一（46学一法）

会計　矢田武▽大和田隆太郎

会計監査　山田信夫▽佐久間正純

相談役　和田栄太郎▽三谷久男▽三好一夫▽吉川誉三

参与　石川覚次▽上品眞吾▽松浦秀亘▽市本賀一▽石田鉦十▽井口守久▽大江篤弥

ご冥福を祈ります

寺浦留二郎氏（10大法・日本ケーブル・システム㈱社長）八月二十六日死去。六十八歳。校友会代議員を務められたこともある。ご遺族は〒665宝塚市川面四の一の二五、長男実（まこと）氏。

西山　四郎氏（7大予・12大法・サンケイ新聞社元印刷局長・関西テレビ放送元常務）八月十三日死去、六十八歳。法人関西大学の評議員を務められたこともある。ご遺族は〒560豊中市北桜塚四の五の六、長男竜彦（たつひこ）氏。

立石芳太郎氏（本学保健管理センター・立石芳雄第二診療所長の父）八月二十三日、八十五歳の天寿を全うされた。

村上代松氏（工学部・村上亮昭助教授の父）九月三日、八十六歳の天寿を全うされた。

上田　まささん（経済学部・上田昭三教授＝32院博経＝の母）九月六日、八十二歳の天寿を全うされた。

吉田　繁氏（新編・児島惟謙の著者）八月二十六日死去。六十七歳。

宇和島の郷土史家で、昭和四十年十二月、本学出版部が創立八十周年記念に刊行した「新編・児島惟謙」の著者。四十一年二月、千里山キャンパス内の児島惟謙像除幕式に列され詠歌された。

ご遺族は〒798宇和島市丸之内三の一にカメノ夫人。

登録商標　和洋御菓子司　株式会社　昌月堂
〒556　大阪市浪速区新川3丁目661番地（難波府立体育会館南通り公園前）
電話　631―6565　641―1666(代)　641―6565
山本雅巳（昭和53年大法卒）
特別割引券　関大

喫茶　ベカ　地下鉄東梅田・日興証券ビル B1　電313―8774

脂肪太りが気になる方　特に肥満体質の方に最適
冷やして飲んでも最高です。
美容健康茶　ティーバッグ新発売!!
●赤ちゃんからお年寄までおいしくお飲みいただけます。
●中華、和・洋食等どんな料理にも合った、美容健康茶です。
ティーバッグ(20袋入) 850円
ティーバッグ(50袋入) 2,000円
お徳用箱(130g入) 1,500円
中國皇茶　楊貴妃
◎お求めは全国デパート・薬局・薬店・茶舗・健康自然食品店・お米屋・スーパーで……品切れの節は、弊社までお申込みください。
◎試供品をお送りします。ハガキで弊社まで……
試供品請求券K係　お申込みは――輸入総発売元　株式会社タムラ
大阪市北区芝田2-6-18商工中金ビル ☎(06)373-2101(代)

化学機械・工学設計の粋を誇る
貴社の工場或は装置の新設改造には先づ弊社の技術スタッフを御利用下さい
キムラ式　化学装置　設計・製作・工事
本社工場　尼崎市杭瀬字上島1番地1　電話 大阪(488)2501(代表)
大阪本部　大阪市北区梅田2―1―24　電話 大阪(345)6261(代表)
東京支店　東京都中央区銀座4丁目10―4（明治時計ビル）　電話 東京(541)2191(代表)
木村化工機　株式会社
取締役社長　小林　敦
常務取締役　木村雅光（昭和30年商学部卒）

化合繊機械装置及び公害機器の設計施工
株式会社　石山製作所
取締役社長　木村雅光
本社・膳所工場　大津市膳所1丁目12番25号　〒520　電話(0775)代表㉒6665
栗東工場　滋賀県栗太郡栗東町大字大橋388―1　電話(07755)代表②0851
出張所　宇治・岡崎

鉛管・鉛板・卸商
木村モータープール
不動産管理
木村不動産　株式会社
取締役社長　木村雅光
大阪市北区西天満2―6―8堂ビル3F
電話 (06)364―0988(代表)

あらゆる不動産の売買は……
近畿圏の物件BANK！　大阪・京都・兵庫・奈良の物件取扱
■売土地　■新築一戸建　■中古売家　■企業団地　■公団公社分譲住宅　■民間中古分譲マンション　■売店舗
より確実に！より迅速に！
漢字コンピューターによる画期的な仲介システム
コンピューターの最先端を行く漢字プリントコンピューターを業界で初めて導入し、住いの情報サービスをおこなっています。校友各位で不動産を売りたい時、買いたい時には是非お気軽に御相談下さい。確実、迅速に売買のお手伝いをいたします。尚お電話又は御来社の節は「関西大学校友」である旨一言先にお知らせ下さい。同窓社員が特に気を付けて御相談に応じます。
大阪府知事免許(4)8124号
有限会社　福吉
代表取締役　阿藤　英士
〒531 大阪市大淀区国分寺2丁目1番14号　ニューキムラヤビル7階
06(353)5110(代)
地下鉄・阪急「天六駅」天六交差点東側角　お車の方は東100mの東洋モータープールへ（日・祝日も営業　9時～19時まで）

新聞発行協力金協賛者芳名

百六十三件　八十二万円（七月十一日から八月一日受付分まで）

九百十四万二千円。

▽総計　七千七百六十六件　三千（ご芳名は55・6・26受付まで）

西義彦(昭40)　西岡義克(昭42)　西田浩治(昭38)　西田隆夫(昭48)　西村明秀(昭52)　八田一(昭50)　春田行夫(昭45)　藤井新右(昭45)　藤村宗一(昭18)　松山悟(昭54)　松田博員(昭42)　三谷啓子(昭54)　宮崎正敏(昭53)　村田晃(昭53)　森下清(昭16)　森川徳孝(昭42)　山本太一(昭47)　山本吉繁(昭41)　安藤要(昭41)　山口まち子(昭47)　山名信雄(昭24)　山里博志(昭53)　吉田修(昭19)　阿部槌雄(昭32)　井栄司(昭43)　上野和郎(昭45)　上畠功(昭41)　浦上茂(昭47)　小川俊(昭48)　風間真一(昭48)　吉村謙明(昭36)　木下晶信(昭36)　久保原誠(昭39)　国井敏文(昭25)　鎌田裕一(昭39)　篠原晃(昭52)　白江一博(昭46)　瀬尾英二(昭31)　高星豊文(昭53)　高橋正純(昭46)　田中豊(昭52)　永田隆英(昭37)　中林敏信(昭52)　中江信一郎(昭39)　新美輝明(昭46)　西田堯(昭32)　浜田栄吉(昭17)　林正夫(昭45)　肥田照幸(昭42)　福角芳徳(昭47)　堀端宏(昭26)　牧広(昭49)　松野安伸(昭51)　宮崎則夫(昭48)　宮本忠茂(昭33)　森本隆(昭49)　安川健二(昭47)　山口真紀子(昭54)　山本美知子(昭51)　吉村謙明(昭19)　山田総房(昭39)　大見春樹(昭51)　芳村長夫(昭14)　斉藤敬(昭45)　篠原元一(昭32)　妹尾浩(昭33)　高間重雄(昭39)　滝家之助(昭32)　高木基雄(昭40)　富浦襲之(昭11)　中島康文(昭48)　中鶴甫(昭37)　仲谷宣昭(昭47)　中村正信(昭39)　西田秀一(昭46)　林幹夫(昭54)　平井順司(昭46)　堀田幸彦(昭49)　牧広(昭49)　松本伸一(昭48)　宮崎久夫(昭47)　森本隆(昭49)　薮利治(昭52)　浅田俊(昭48)　石床勝(昭51)　篠藤哲(昭51)　梶原正美(昭53)　池出光見(昭52)　泉川澤洋(昭39)　馬崎一良(昭47)　岡田智(昭44)　奥田祥介(昭54)　岡野滋(昭39)　笹原代里子(昭45)　鈴木尊(昭39)　竹川正一(昭36)　中野宏谷(昭51)　中多伸一(昭43)　東野元美(昭28)　高岡徹(昭51)　新田健(昭50)　日吉朝生馬(昭14)　萩原弘(昭32)　平井亮一(昭35)　宮村隆(昭48)　森谷広保(昭42)　安永順一(昭48)　山崎英和(昭53)　吉田昌泰(昭22)　余田正孝(昭47)　芦田真(昭50)　阿部保雄(昭51)　一階健治(昭53)　市川喜之(昭54)　伊東靖貴(昭50)　稲本泰司(昭44)　今村佐吉(昭27)　上嶋猛(昭43)　浦谷弘(昭45)　浮森陽子(昭46)　河崎俊一(昭48)　川本恵二(昭51)　木田秀人(昭49)　北村公男(昭51)　澤田吉弘(昭37)　勝呂精一(昭54)　高田耕作(昭53)　下村博雄(昭51)　白土行隆(昭49)　末永雅雄(名誉教授)　辰正昭(昭49)　瀬川まさよ(昭53)　佐竹寿(昭40)　竹安静子(昭48)　田中賀雄(昭51)　多田特造(昭15)　谷岡拓磨(昭7)　戸田彰二(昭35)　仲井正明(昭49)　中谷穣文(昭40)　浜田郁夫(昭45)　原口布弘(昭45)　平田年男(昭54)　深川祐輔(昭53)　深田田起夫(昭50)　森田功(昭41)　福本利行(昭51)　藤本雄士(昭51)　藤本知代子(昭44)　古家徹(昭48)　宝来豊二郎(昭50)　吉井進(昭52)　福井一喜夫(昭41)　村西修(昭27)　宮原田忠(昭52)　山下恭司(昭40)　三藤俊雄(昭53)　山本隆朗(昭49)　和田貴代代(昭54)　渡辺幸一(昭53)　麻野精一(昭39)　石動仁士(昭53)　岩崎光博(昭46)　武田謙作(昭53)　入江孝行(昭44)　磯部勝也(昭42)　伊藤淑彦(昭50)　井堀正志(昭50)　内海健(昭47)　榎本裕司(昭38)　大森剛(昭45)　岡本健司(昭51)　大畑孟雄(昭29)　小谷英一(昭47)　小野恒志郎(昭42)　川戸幸男(昭53)　香山登茂子(昭46)　田中誠(昭47)　岸田次郎(昭39)　久保田誠(昭53)　黒田登(昭52)　国分宗厦(昭13)　阪田美紀子(昭51)　辻岡修(昭42)　白川賢(昭46)　佐谷章雄(大12)　千田俊憲(昭49)　嶋一博史(昭52)　武田謙作(昭53)　立石義教(昭41)　木下達夫(昭52)　雑賀弘行(昭51)　塚本雅則(昭46)　堂好夫(昭53)　内海健(昭47)　菊川起男(昭38)　小谷英一(昭47)　上月健生(昭30)　前川忠義(昭25)　田中義雄(昭42)　高田芳郎(昭32)　仲安宗吉(昭36)　本田昇(昭12)　福寿十喜(昭11)　吉川勝典(昭29)　前田忠雄(昭25)　高田政市(昭10)　三木登代治(昭40)　松元虎市(昭14)　村上正雄(昭14)　宮野公佑(昭35)　餅原和隆(昭36)　森本信雄(昭17)　柳本慈平(大14)　細木善一郎(昭8)　岡本正夫(昭31)　国友泰夫(昭37)　後藤竜介(昭20)　稲岡護(昭54)　森本洋介(昭40)　和田務(昭25)　川崎重信(昭32)　酒井誠(昭52)　清水昌夫(昭45)　登地佐太雄(昭19)　鹿村英允(昭10)　菊川起男(昭38)　小谷英一(昭47)　上月健生(昭30)　前川忠義(昭25)　田中義雄(昭42)　高田芳郎(昭32)　仲安宗吉(昭36)　本田昇(昭12)　福寿十喜(昭11)　吉川勝典(昭29)　前田忠雄(昭25)　高田政市(昭10)　三木登代治(昭40)　松元虎市(昭14)　村上正雄(昭14)　宮野公佑(昭35)　餅原和隆(昭36)　森本信雄(昭17)　柳本慈平(大14)　細木善一郎(昭8)　岡本正夫(昭31)　国友泰夫(昭37)　後藤竜介(昭20)　稲岡護(昭54)　森本洋介(昭40)　和田務(昭25)　川崎重信(昭32)　小山勝五郎(昭28)　酒井誠(昭52)　後藤啓之(昭51)　清水昌夫(昭45)　武田謙(臨16)　登地佐太雄(昭19)　上田正己(昭26)　榎本裕司(昭38)　大森剛(昭45)　岡本健司(昭51)　大畑孟雄(昭29)　小谷英一(昭47)　小野恒志郎(昭42)　川戸幸男(昭53)　香山登茂子(昭46)　田中誠(昭47)　岸田次郎(昭39)　久保田誠(昭53)　黒田登(昭52)　国分宗厦(昭13)　阪田美紀子(昭51)　辻岡修(昭42)　白川賢(昭46)　佐谷章雄(大12)　千田俊憲(昭49)　嶋一博史(昭52)　武田謙作(昭53)　立石義教(昭41)　木下達夫(昭52)　雑賀弘行(昭51)　塚本雅則(昭46)　堂好夫(昭53)　内海健(昭47)　菊川起男(昭38)　小谷英一(昭47)　上月健生(昭30)　前川忠義(昭25)　田中義雄(昭42)　高田芳郎(昭32)　仲安宗吉(昭36)　本田昇(昭12)　福寿十喜(昭11)　吉川勝典(昭29)　前田忠雄(昭25)　高田政市(昭10)　三木登代治(昭40)　松元虎市(昭14)　村上正雄(昭14)　宮野公佑(昭35)　餅原和隆(昭36)　森本信雄(昭17)　柳本慈平(大14)　細木善一郎(昭8)　岡本正夫(昭31)　国友泰夫(昭37)　後藤竜介(昭20)　稲岡護(昭54)　森本洋介(昭40)　和田務(昭25)　川崎重信(昭32)　小山勝五郎(昭28)　酒井誠(昭52)　後藤啓之(昭51)　清水昌夫(昭45)　武田謙(臨16)　登地佐太雄(昭19)　池戸元(昭34)　伊藤嘉英(昭42)　岩武駿二(昭13)　鵜川浩(昭52)　大鳴正雄(昭35)　掛水寛人(昭54)　桐生医学(昭54)　斉藤惣七(昭41)　桑田光司(昭29)　杉本豊信(昭27)　高田鶴司(昭32)　立花俊宣(昭49)　西山剛(昭35)　藤田武顕(昭32)　丸賀友信(昭38)　森田満夫(昭7)　山本芳輝(昭52)　秋田保治(昭51)　打上忠男(昭37)　奥村豊二郎(昭5)　後藤速雄(昭10)　中野重治(昭27)　西貞三郎(昭28)　冨永正夫(昭25)　西村晃(昭23)　難波順之助(昭27)　西川武雄(昭42)　野村勝朗(昭29)　篭政見(昭29)　松村俊治(昭36)　井村直謙(昭29)　井上昭(昭35)　加藤孫生(昭34)　駒井山士(昭31)　佐野尹(昭28)　白岩嘉一(昭12)　嶽釜康雄(昭39)　田中武雄(昭22)　田中谷礼子(昭33)　西本卓生(昭42)　浜田俊則(昭48)　冨士博道(昭27)　松本和三郎(昭3)　三毛安男(昭41)　